

# JAPAN INTERIOR DESIGN

インテリア

創刊号 昭和46年3月1日発行 10.000円  
発行所 日本インテリア建築設計社  
〒100 東京都千代田区千代田1-10-10  
no.138 september 1970

9

特集 スーパースタジオの造型  
哲学的考察と精神性の展開

FEATURE OF THE MONTH  
SUPERSTUDIO-DESIGNERS WHO PHILOSOPHIZE

# JAPAN INTERIOR DESIGN

## インテリア

no.138 september 1970

### 目次

特集・スーパースタジオの造型——音学的考察と精神性の展開	26
書店「マルス・コ」——ブテ・リッタ・アレックス、ノリ・リッタ・ドミコ、ラ ナイト・クラブ「マルス・ドット」——組合わせシート「バザール」——照明器具「アライン マニチュア・デザイン」——アンティーク・フットチェア「ラグザ」——シリーズ「より 建築コンベンション「トリコン'69」——コンテニオス・モニメント「インゾク EXPO'70 イタリア館のためのプロジェクト	
登壇的デザインと逃避的デザイン——文のメーハースタジオ	38
静寂の家のために——文「マドルフェ・トタリ・ニクス」——ハースタジオ	49
ハースタジオの思想的背景をさぐる——そのメンバーと語つて 対談・持田幸・横山尚人——司会・櫻井節	59
ロビニア・スウルクのイーゾー・チェア	76
ヒューバ・ポータンのフットチェア・デザイン	86
世界の家具——9——ノル・インターナショナル社「アメリカ	91
成型合板による「ピンク・ノゴン」デザイン——デザイン・安藤忠雄	98
「インスウィア・ショップ」——MARKET ONE EDWARD'S	101
設計——クラマタデザイン事務所	
2つの「ノランフ」デザイン——70ヨーロッパモダン照明器具展より「小田急ハルカ デザイン——テング・ヴェコ	104
ビユー・カメノのための機織デザイン——デザイン——ジュニ・ココシキ	117
ロング・カプセル——スハース・ジレンク——設計・製作——ゲーム・シムツ	121
stage-ARC——金森繁——演劇空間展「続連展」より——企画——金森コーポレーション	124
表紙——スーパースタジオによる組合わせシート「バザール」	



## 全く自由な新しい空間 SPACE JACK 2000

スペース ジャック

多目的カプセル「SPACE JACK 2000」は直径2m、長さ4mの“シンエツ大口径FRPパイプ”の曲面に沿って回遊する空間（スノーピー・コア）を組み込んだ全く自由な新しい居住空間です。極く丈夫なFRPパイプによる曲面構造をもつ「SPACE JACK 2000」は垂直面、水平面を持たず、感性的に全く新しい面白さと、原宿への回帰を感じさせる趣味的な空間を創り出しました。

装置空間として、移動空間として、セカンドハウスやトレーラーキャビンに、現代に全くフィットした新しい空間として期待されています。

お問い合わせは

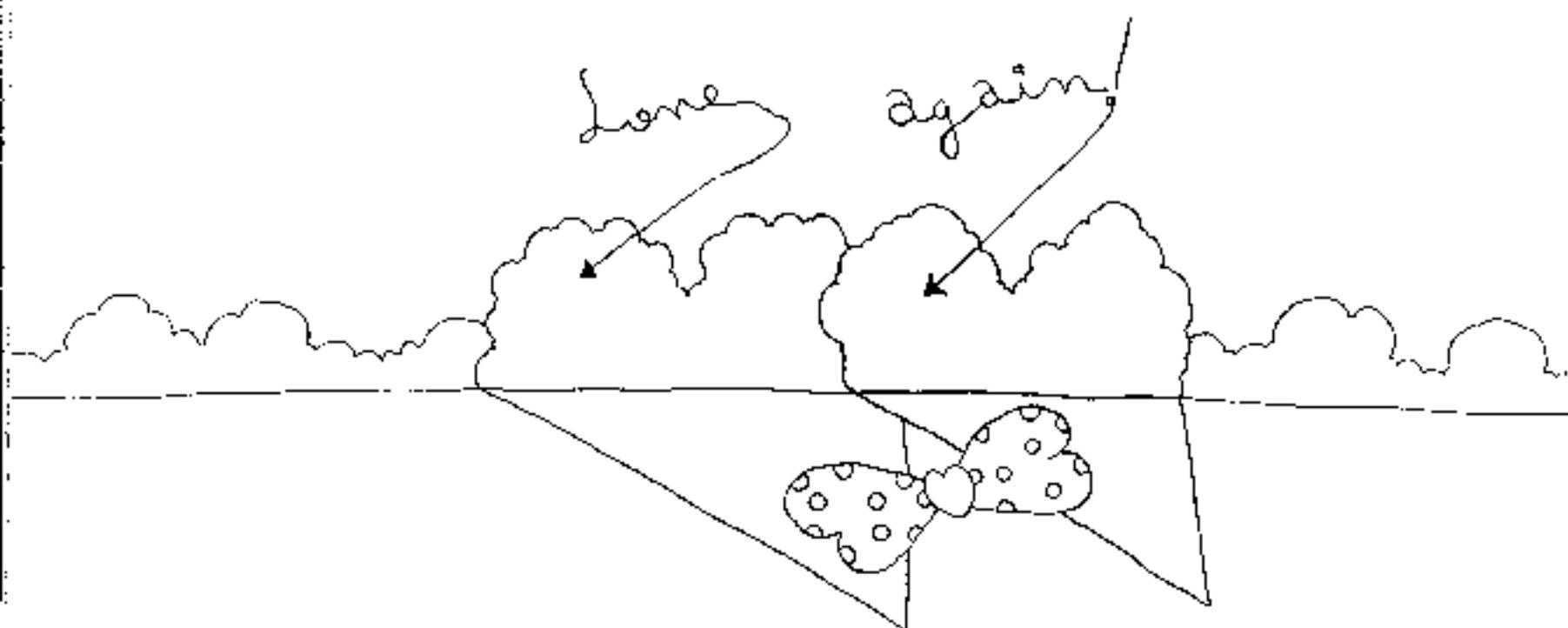
**信越ユニット株式会社** 商品課

東京都千代田区神田法久町2-15

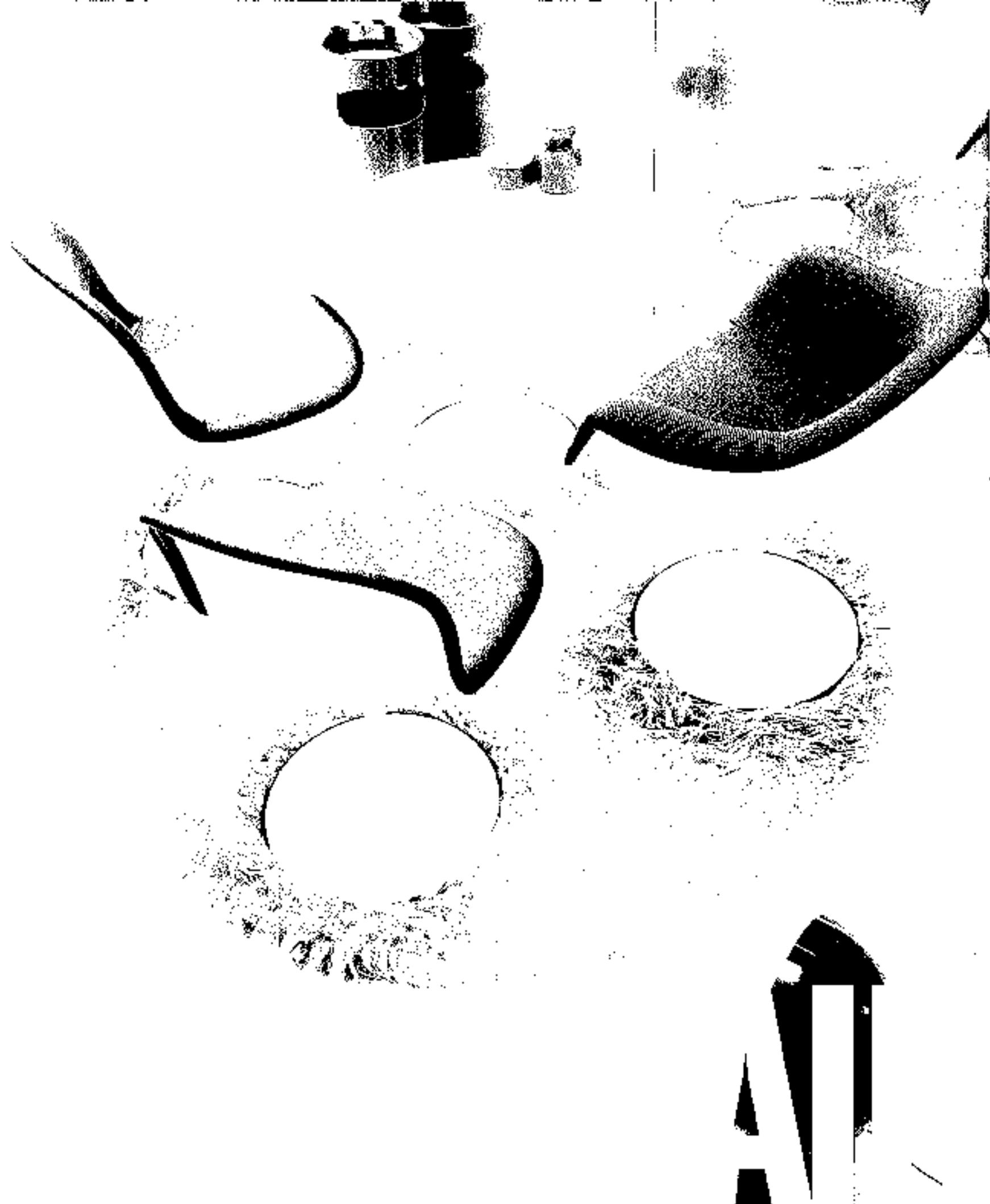
TEL. 03-2611-2611(大代)

企画 PR PROMOTION 設計 TEAM JEVCO 制作 信越ユニター株式会社









新しい樹脂(FRP)から新しいフォームを見つけました。これまでない人間生活を創出した理想的なカタチを表現し、ミッドウエストで新しい生活空間を創出。この空間を自由にできる。それは美しい自然を、我々の魂が感じたいの輝きを備えた樹脂。それが、我々の

カタチ・色ともバリエーションは実に豊富です。室内用から、アウトドアまで完全にカバー。色は、黒、白、赤、青、黄、紫、緑、オレンジ、各々異なるカラーの6色。この樹脂は、FRPの世界を創出した。FRPのカタチが、あなたの生活空間を創出します。

※、商品は絶妙なカタチです。

FRP717-

# 特集＝スーパースタジオの造型

## 哲学的考察と精神性の展開

イタリアの造型界が日本におよぼした影響は第二次戦後のマルコ・サモーン、エットー・フットリスらのおおきからピエロ・コロンボ、マリオ・ペリーニ、トビア・スカルパらの若い世代のグループに移って、いよなおおきしている。なかでもジョーエ・コロンボは独特なアンチ・デザインの発想は日本のデザイナーに新しい目を開かせた一つの範例となった。

ここにもまたイタリアの造型界に彼らとは対照的に、その新鋭で独創的なイメージをもってデザイナーが斬り込んだ30代の若き造型家グループ「スーパースタジオ」が登場してきたのは注目に値する。

彼らのシンボリックな造型、独自の哲学に裏づ

けられた精神的発想は、現代彫刻が彫刻家自身でつくりに思われる彫刻品、そのしつとを振りやうい非個性化と人間の精神性の成長に対する警告として、受けとめてみるべきであらう。また彼らのいう、デザイナーに必要な精神機能は、すでに形式化してしまったポップ、フライマリーなどを無意味に導入することではなく、デザイナー本来の機能を復活するべき精神的運動を展開する、とであるという根本的な面を、その作品を通して読みとりたいと思う。

ここではインテリア・オーナメントを初め視覚のイメージに至る1966年から1970年までの作品をもとに、造型に対する彼らの発想を加えて考察した。

FEATURE OF THE MONTH  
SUPERSTUDIO-DESIGNERS WHO PHILOSOPHIZE

書店〈マルズッコ〉

イタリア・フィレンツェ

BOOKSTORE 〈MARZOCCO〉

Florence, Italy

・ 1997年10月1日撮影。写真：高橋洋一、編集：高橋洋一、発行：高橋洋一



# WARRANTY



ブティック〈ドミティラ〉  
イタリア・フィレンツェ

BOUTIQUE 〈DOMITILLA〉  
Florence, Italy

1987年10月1日発行 発行所：株式会社 丸の内出版 東京都丸の内区千代田2-1-1丸の内ビルディング5F

011-11



ブティック〈アレックス〉  
イタリア・フローレンス

BOUTIQUE <ALEX>  
Florence, Italy





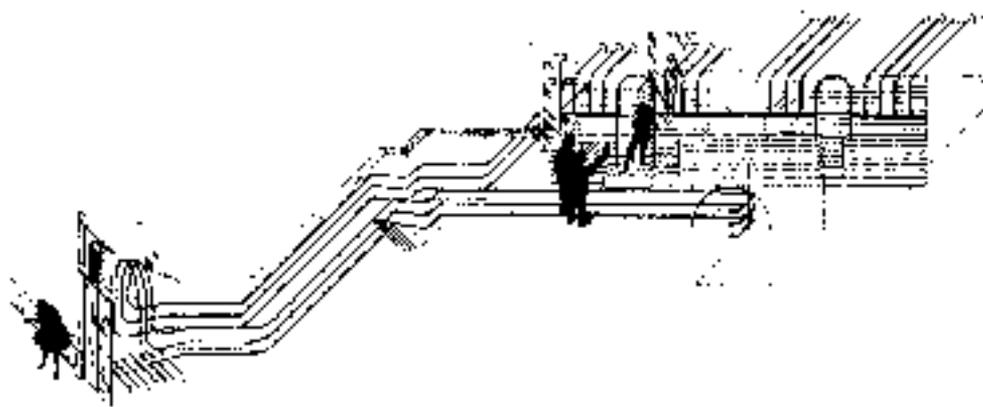
ナイト・クラブ〈マッチ・ドウエ〉  
イノリア・フリーランス

NIGHT CLUB 〈MACH 2〉  
Forema, Inc.



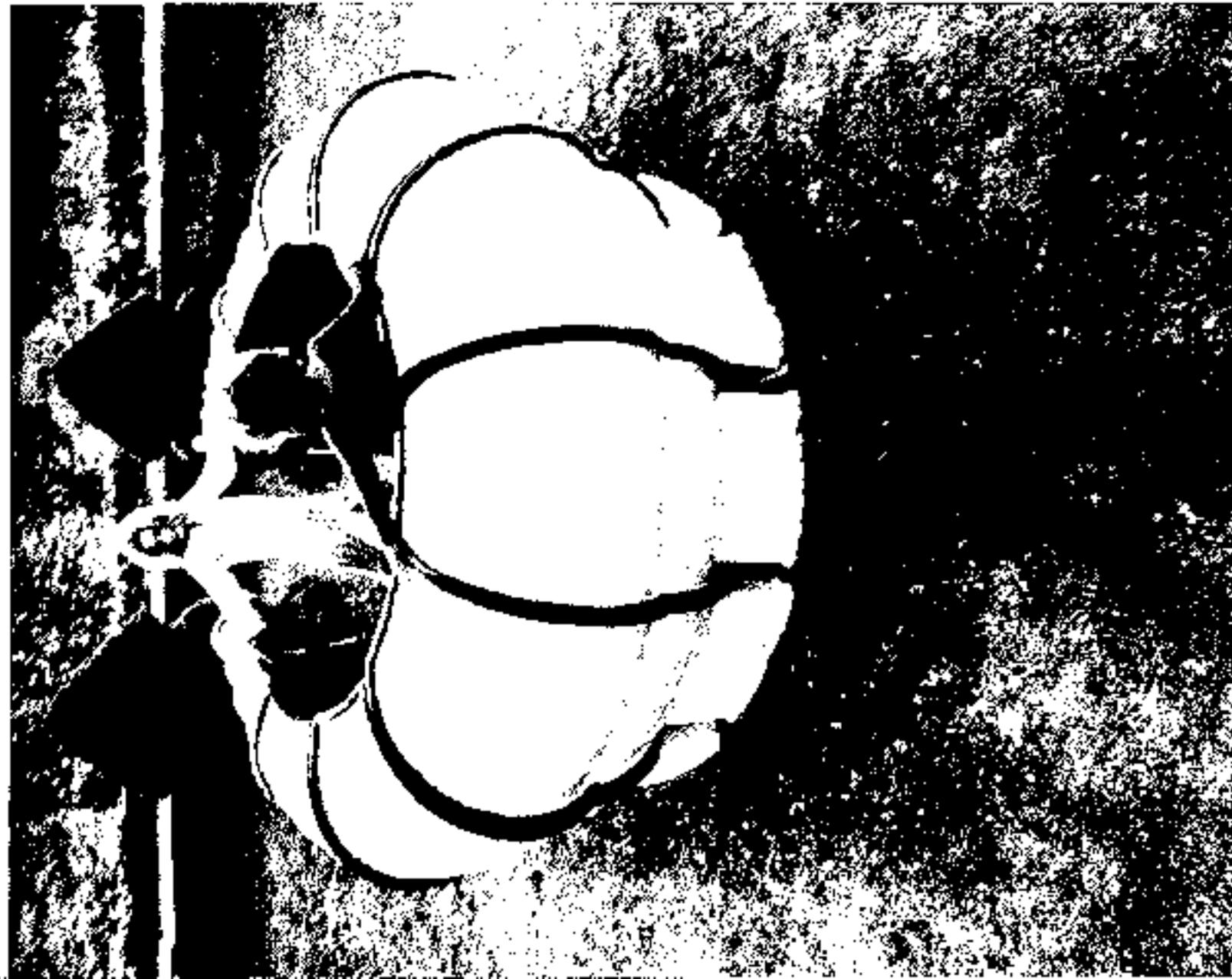


Fig. 1. 1. Terminal building, Airport of the city of Moscow, USSR. Photo by V. I. G. 1963.

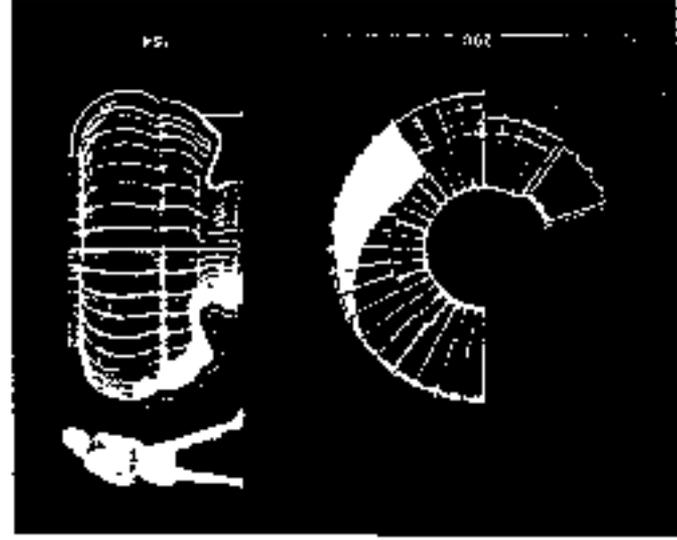




## 組合わせシート〈バザール〉



## ENCLOSURE OF SERENITY〈BAZAAR〉



●「実業はすべてはおれおれのものである。」  
 (BAZAAR) は米国のトップであり、幸せの  
 1であり、シムズ・ラットの電気のバズ・ブレン  
 であり、バーバレーラの字遣いが「あり……」と  
 いかにもその発音が思いつくようにある。コ  
 ン・デ・ブレンは、発音されているこの連文でシ  
 ムズ・(BAZAAR)は昨年発表されたもので、ス  
 ー・マー・ラットの作品の中でも特にユニークな  
 発音のよりに思われる。

補音はエッセイの能力を得て、心理学、心機  
 学的にも考慮されたデザインで、外観は下り上  
 により二重テープ、内装は発音ボリのラテン全  
 形に似て、表面はアクリル製の毛皮で包まれ  
 ています。

分派可能なシートがあらわになっている田舎の構  
 造はありますが、分派して団々のエレメントと一  
 体となった場合は、彼らが「BAZAAR」はいいか  
 なる空間に置かれても作の家具からまきりばなま  
 ら、上端のあつちの部屋からの流れ、シムズ・ブ  
 レンが時間をつくる領域である。というデザイン  
 の問題と昇った意味を得ようになるからであ  
 ります。

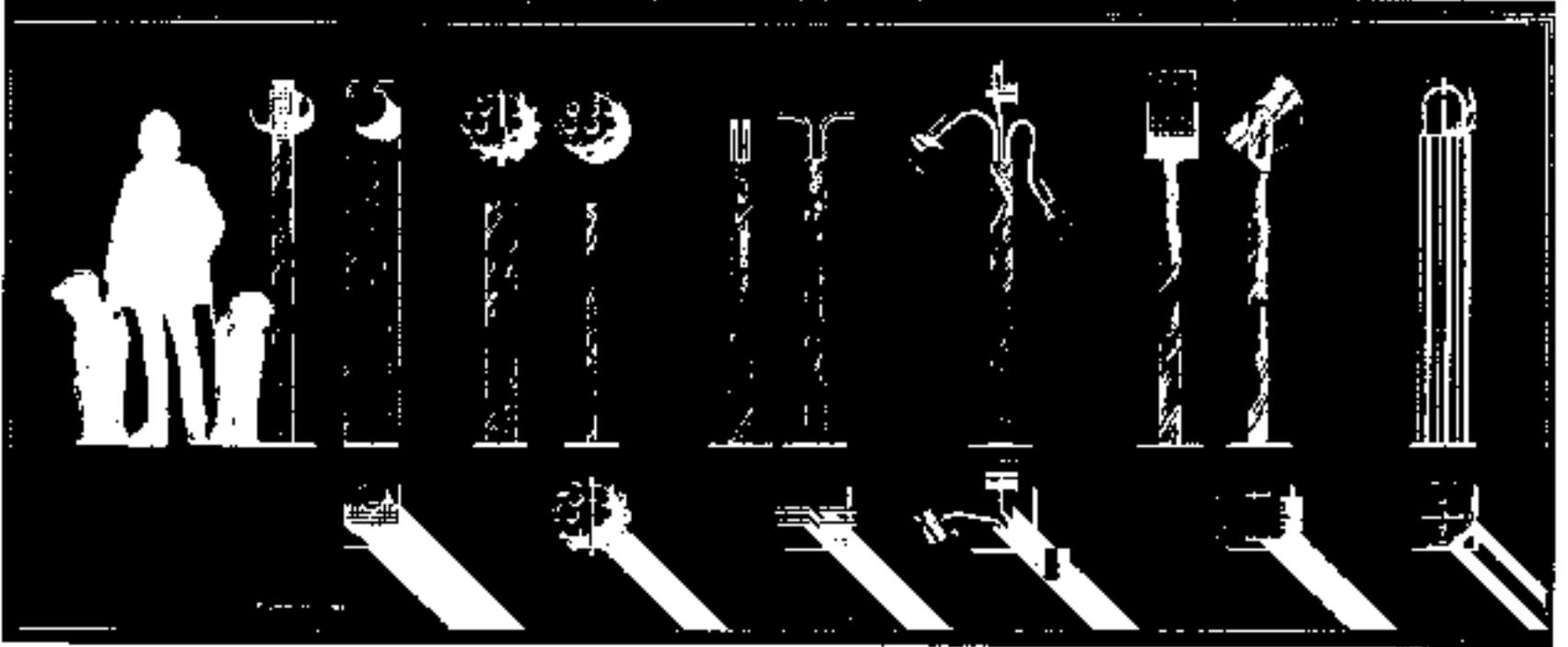
彼らの想がデザイン・ゾが、このように魅力的な  
 シートをつくりあげたというところを興味深く思  
 うのは益々重要なことが、この相違点……を  
 企業が実際に生産にのせているという事実には  
 半の裏面とくくられておまわりにも違いすぎ、驚く  
 ほどだ。

ノーカーはGouvenet社 製品は長年のシムズに  
 茶色の毛皮のものとの黒のシムズに白色の毛皮の  
 2種で、最大直径は107cm、布を2層である。

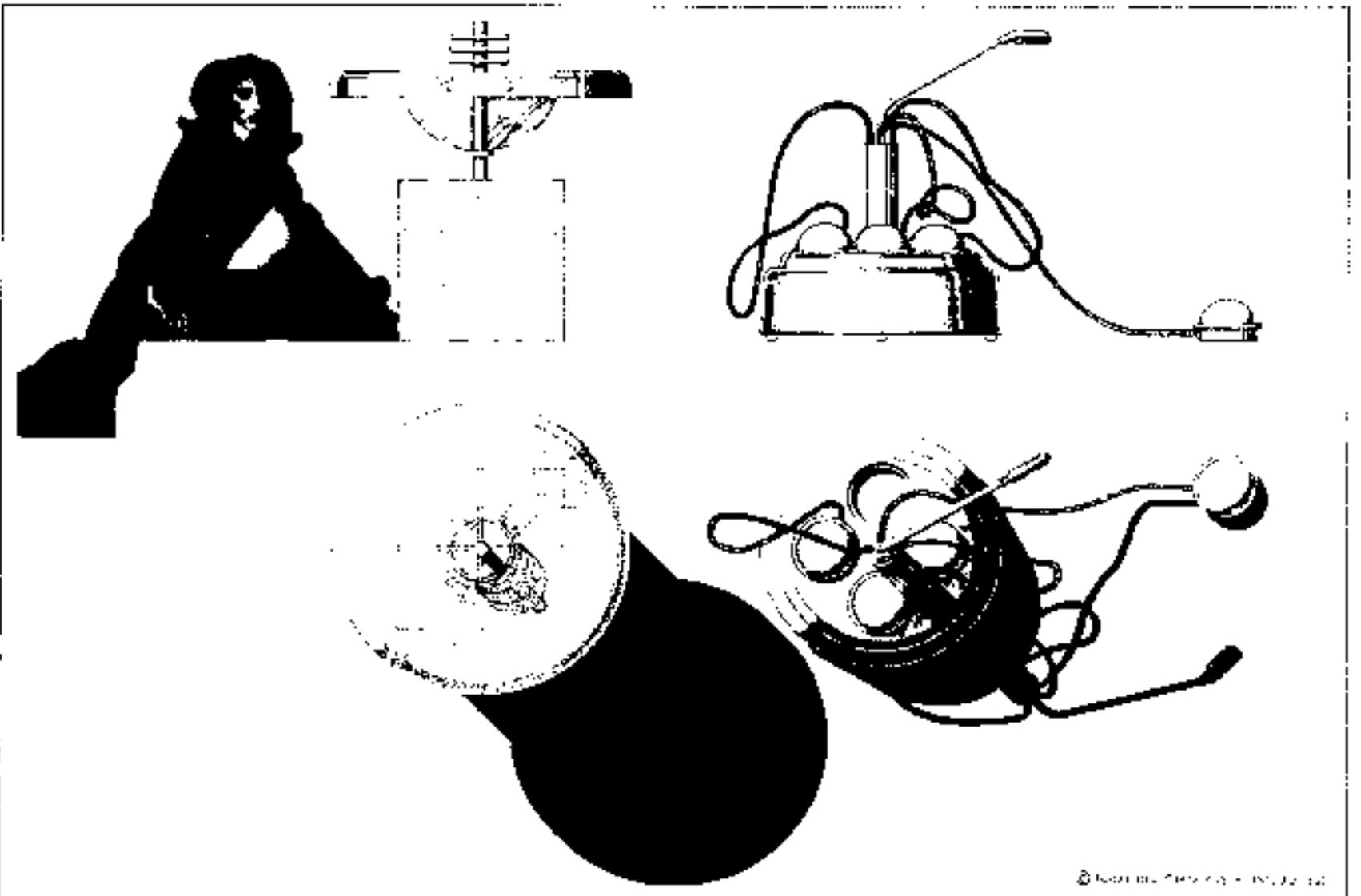
照明器具デザイン

LIGHTING FIXTURES



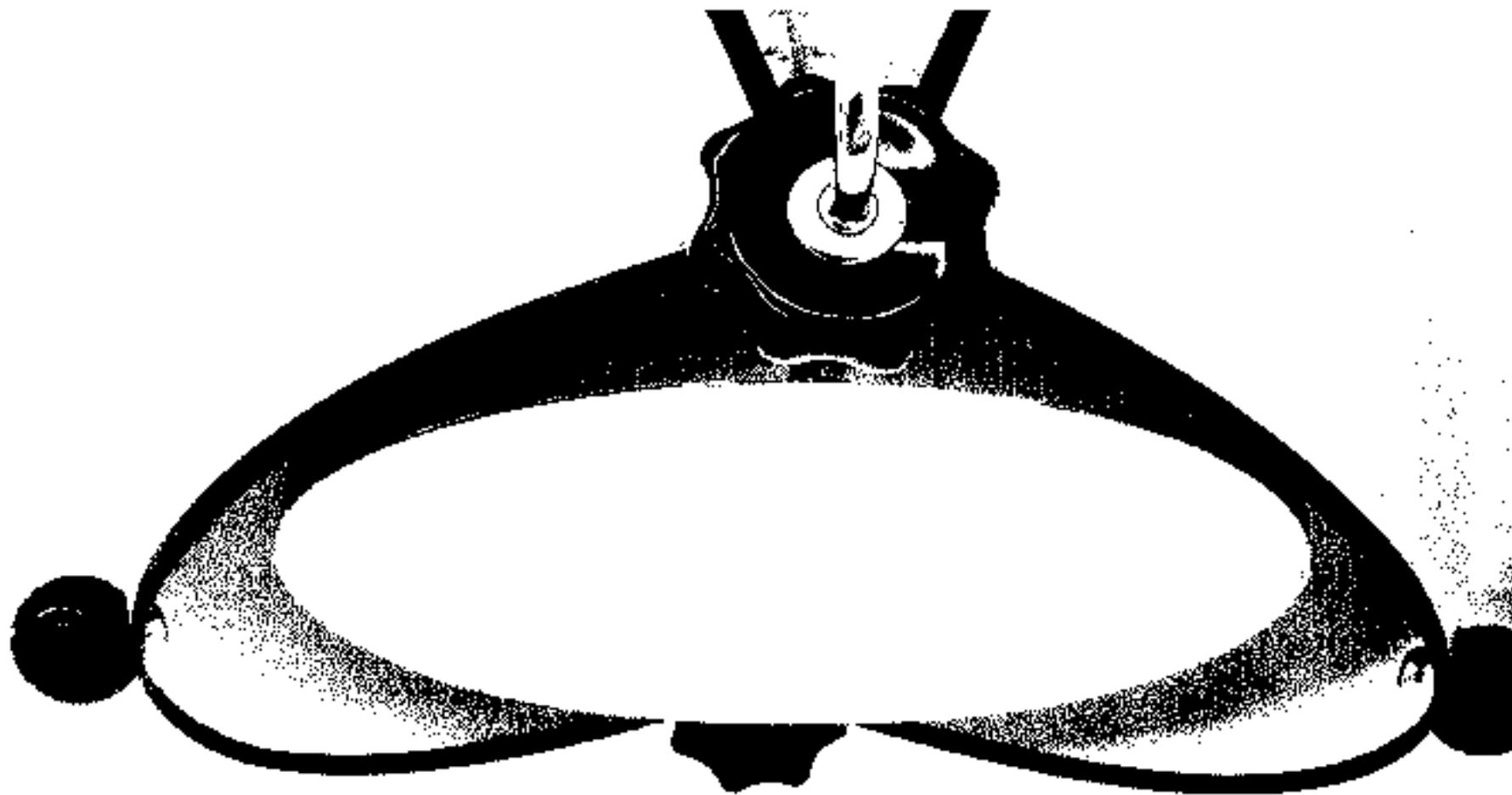


© 1968 by General Electric Company

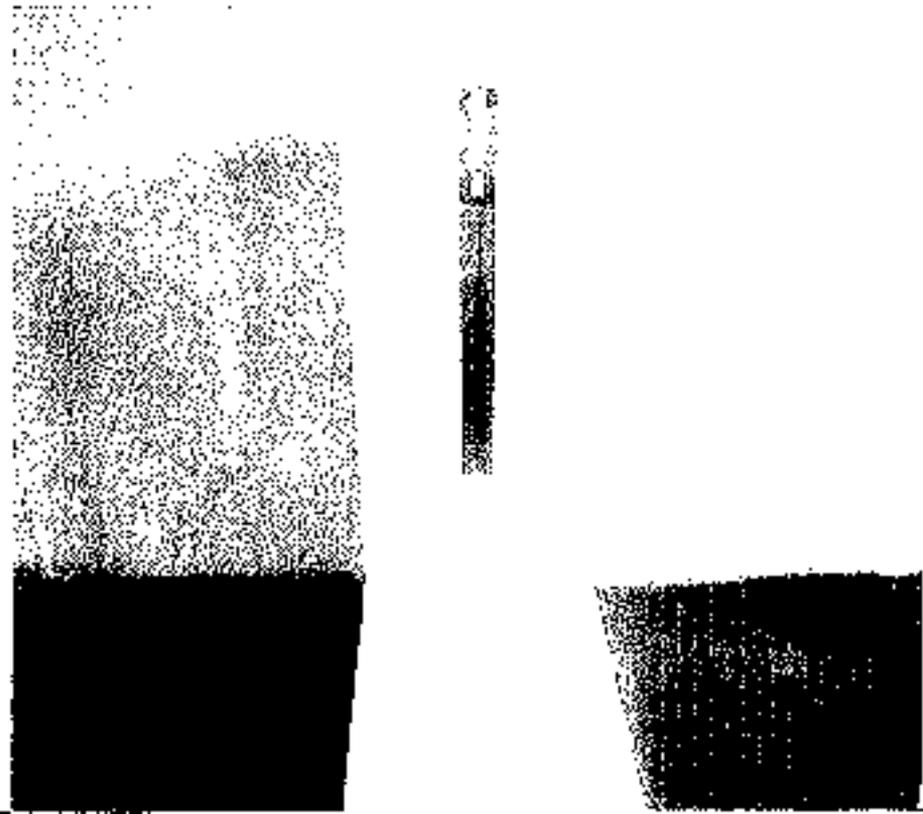
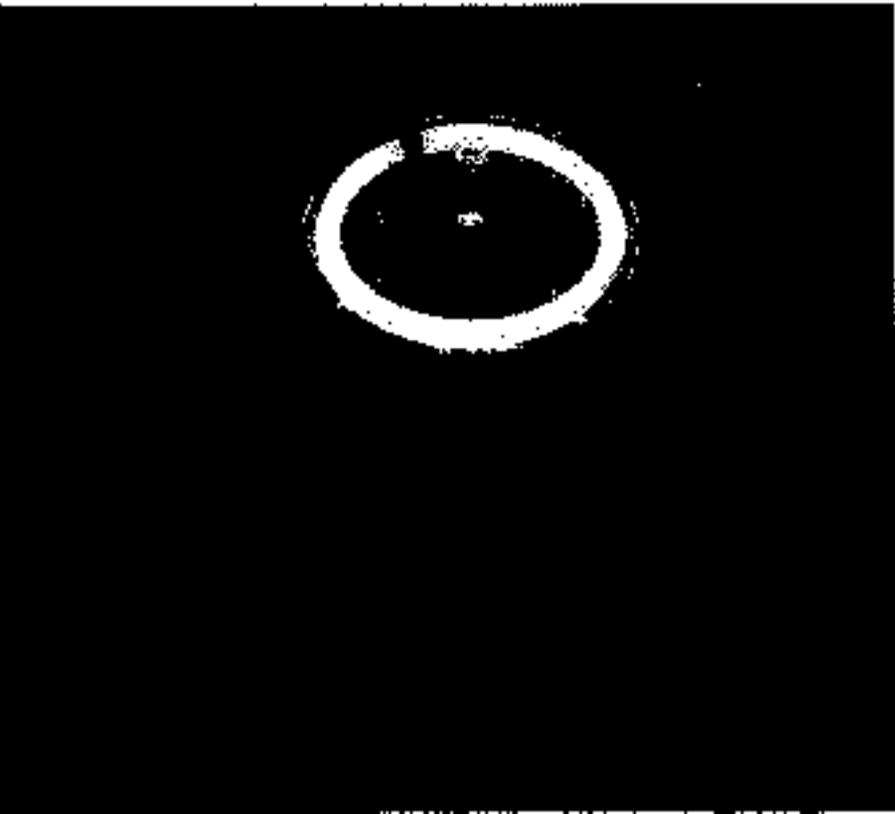
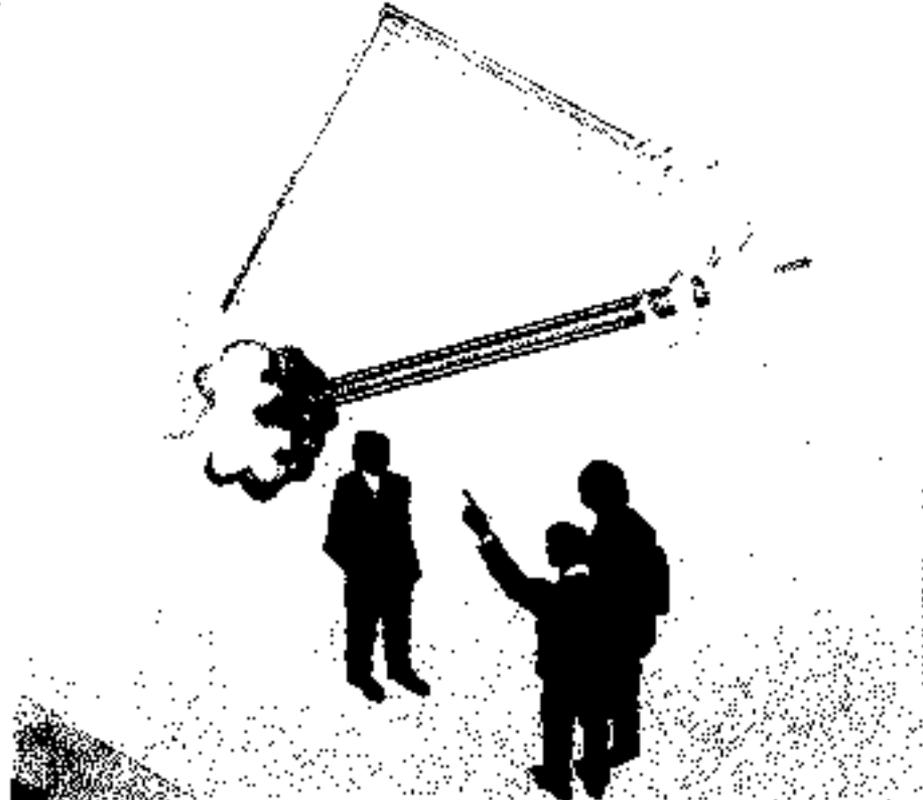
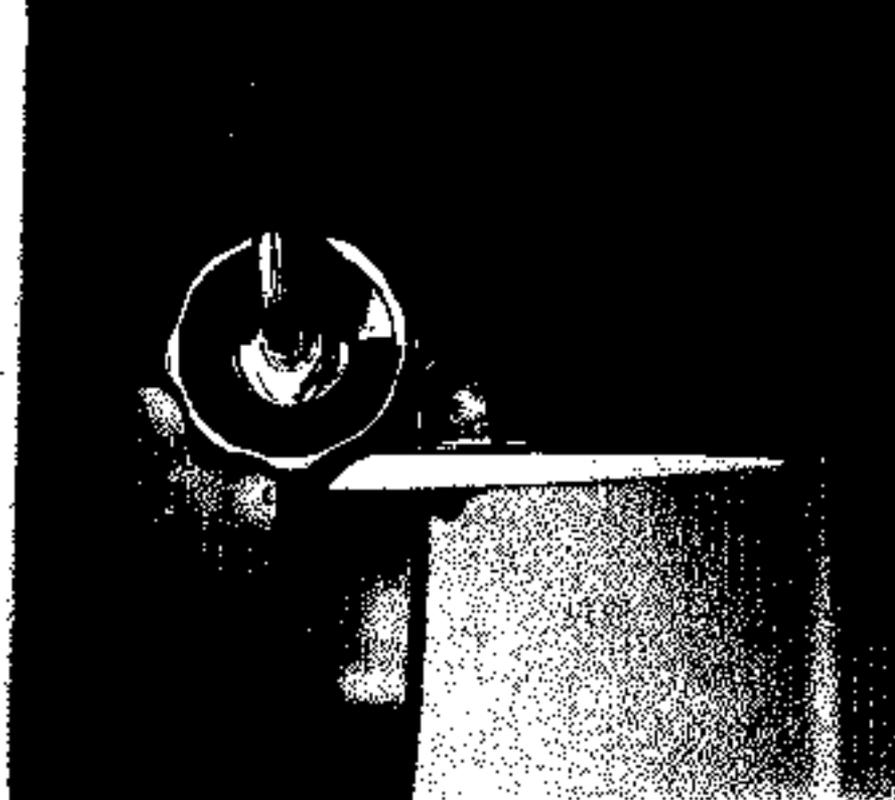


© 1968 by General Electric Company

4	ノルマンディ (Moloch)
3	ノルマンディ (Moloch) 1950
2	ノルマンディ (Moloch) 1950
1	ノルマンディ (Moloch) 1950



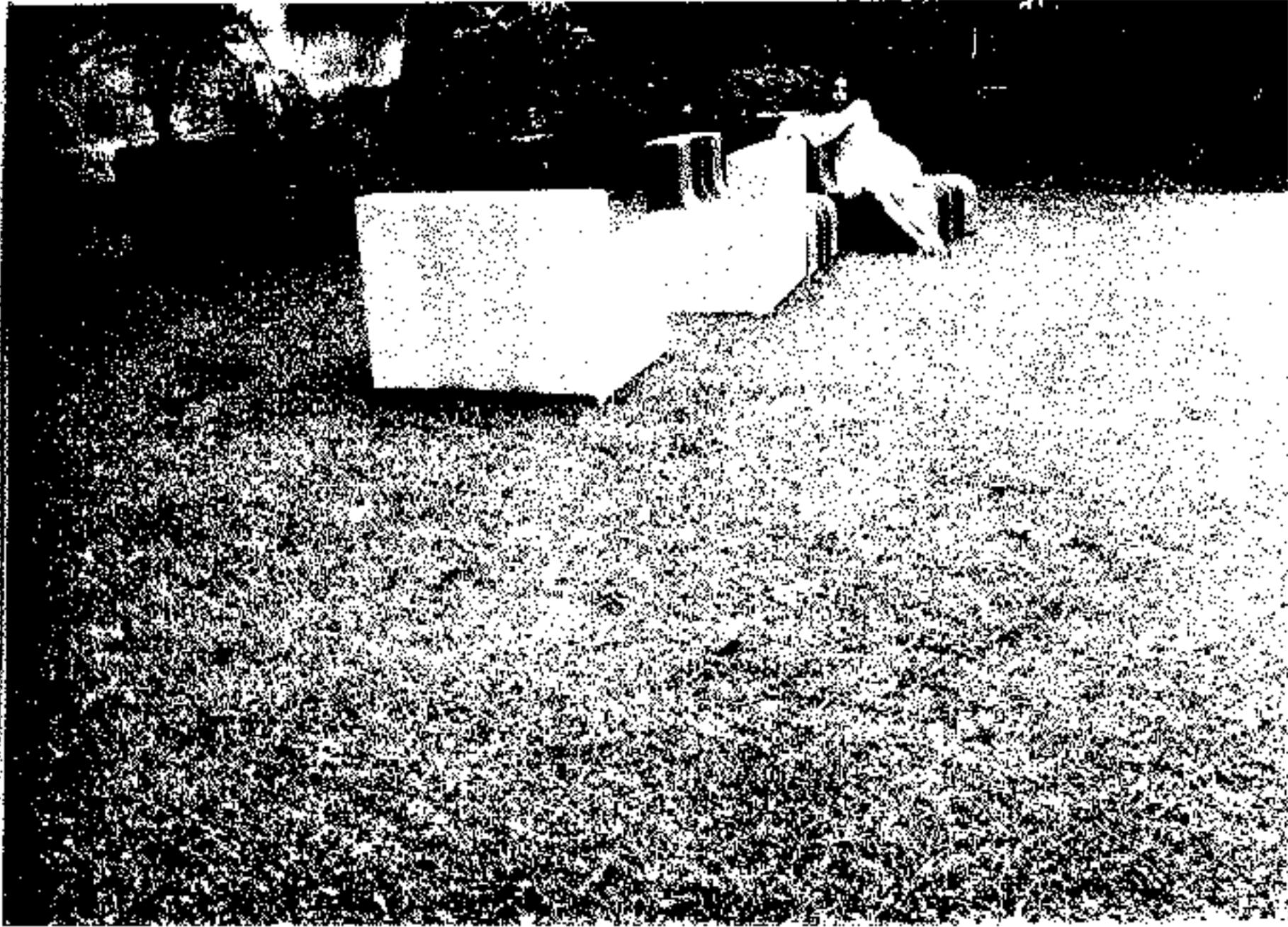
1-11  
2000



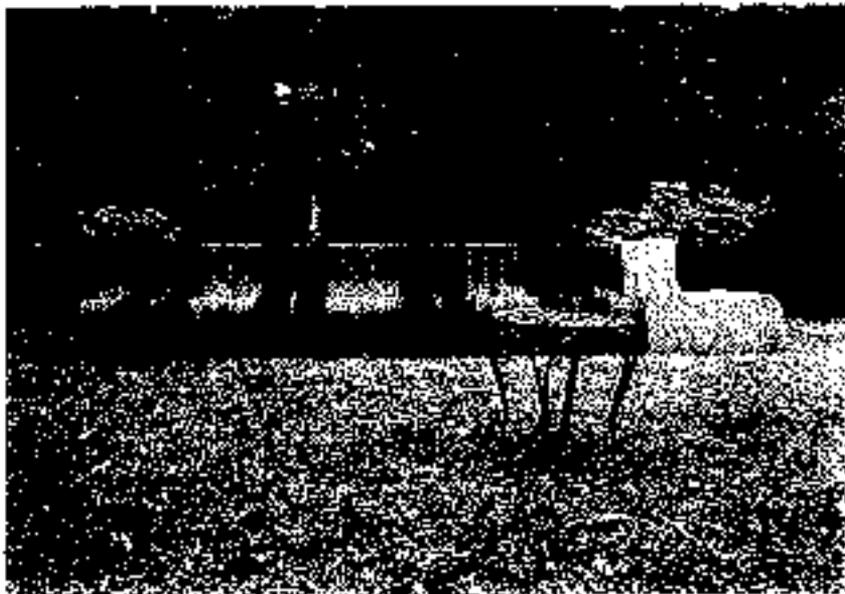


1970年代のデザイン  
1970

1970年代のデザイン  
1970



PHOTOGRAPH BY J. J. HARRIS, 1967





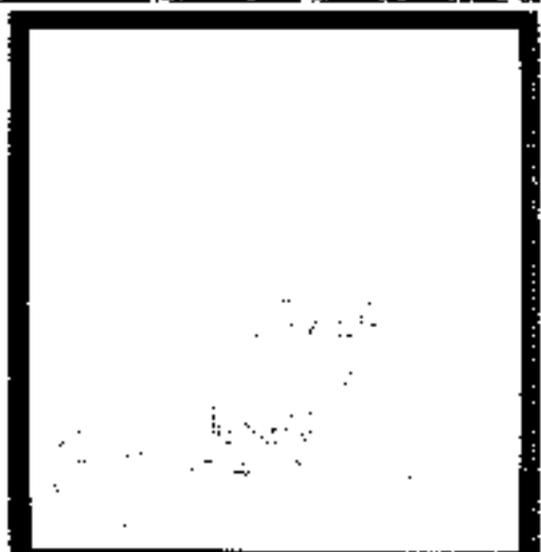
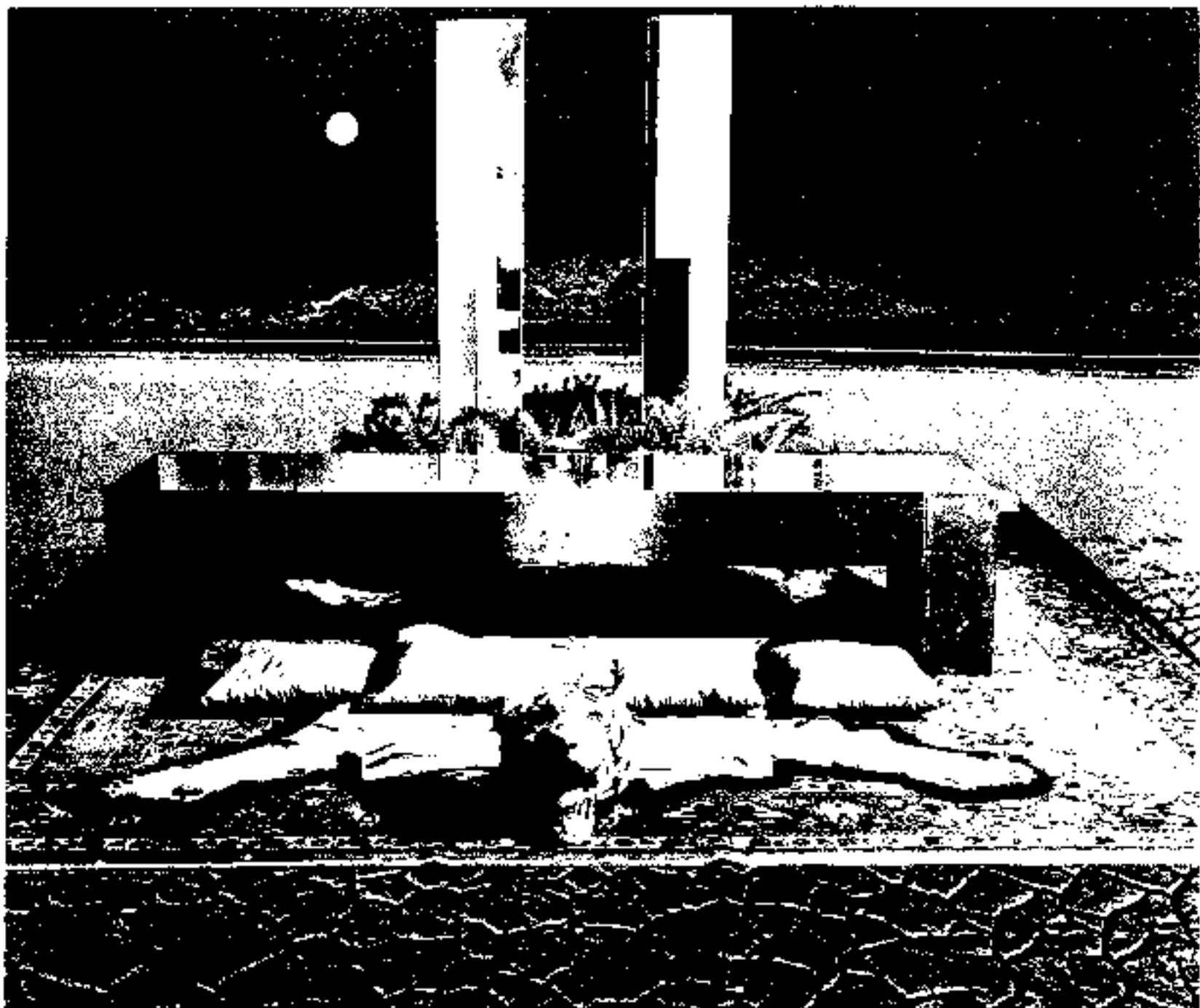
アンティーク・ファニチュア展〈ラグザー・シリーズ〉より

〈LUXOR SERIES〉 FROM THE ANTIQUE FURNITURE FAIR, FLORENCE



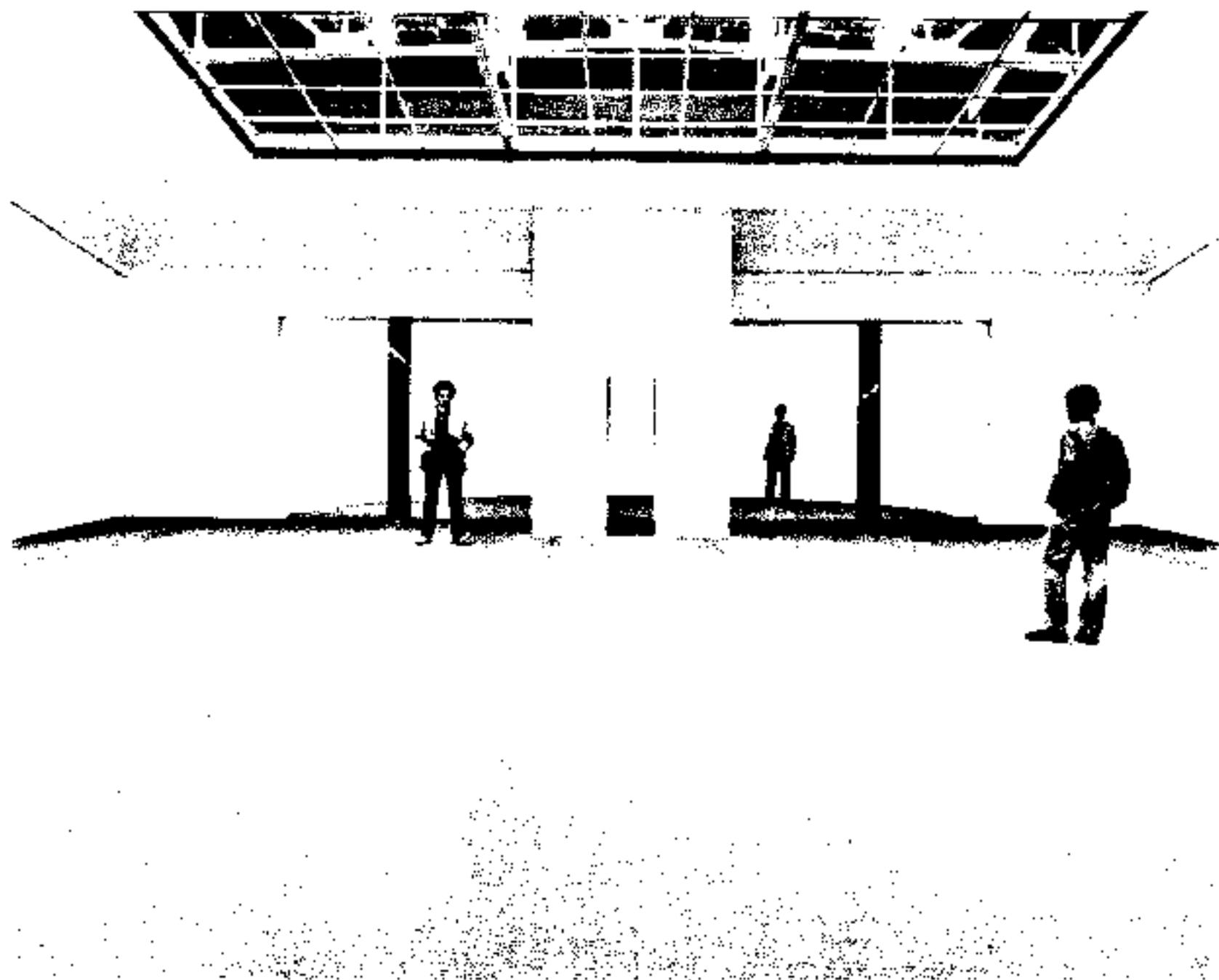
Fig. 11. A. Palazzo Strozzi, 1571. B. Zehoboom, 1971. C. Palazzo Strozzi, 1571. D. Luxor series, 1971.





## 建築コンペティション〈トリゴン'69〉

## ARCHITECTURAL EXHIBITION 〈TRIGON'69〉, CRAZ, AUSTRIA



●この作品は「GRAZENZIMMER」(クランツの部屋)と名づけられ、スーパースタジオが建築コンペティション〈トリゴン'69〉に発表したものである。

トリゴンは隔年毎に、オーストリア、イタリア、ユーゴスラビアの参加によってオーストリアのグラーツにおいて開かれるビエンナーレで、1969年度は10月4日から11月5日まで開かれた。

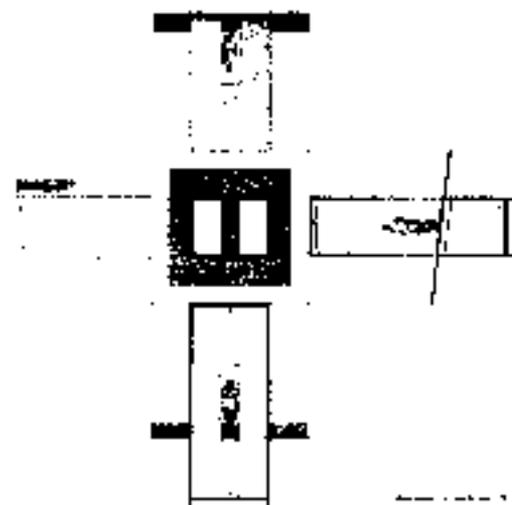
この展覧会はオーストリアのSalzburger州(地方自治体)の文化ビクシオンによってプロモートされたアイデア(計画)のコンペティションにおいて

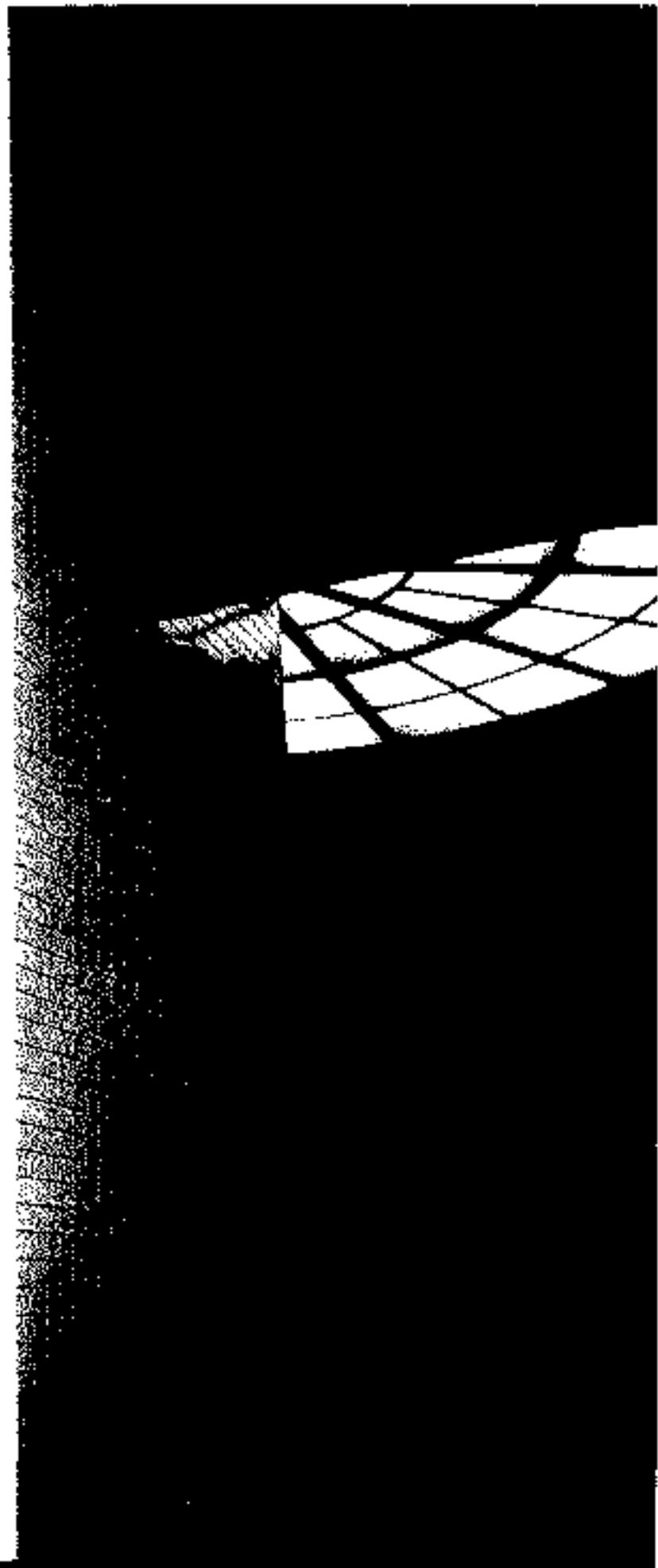
入選した作品の展示である。

課題は「建築と自然」である。

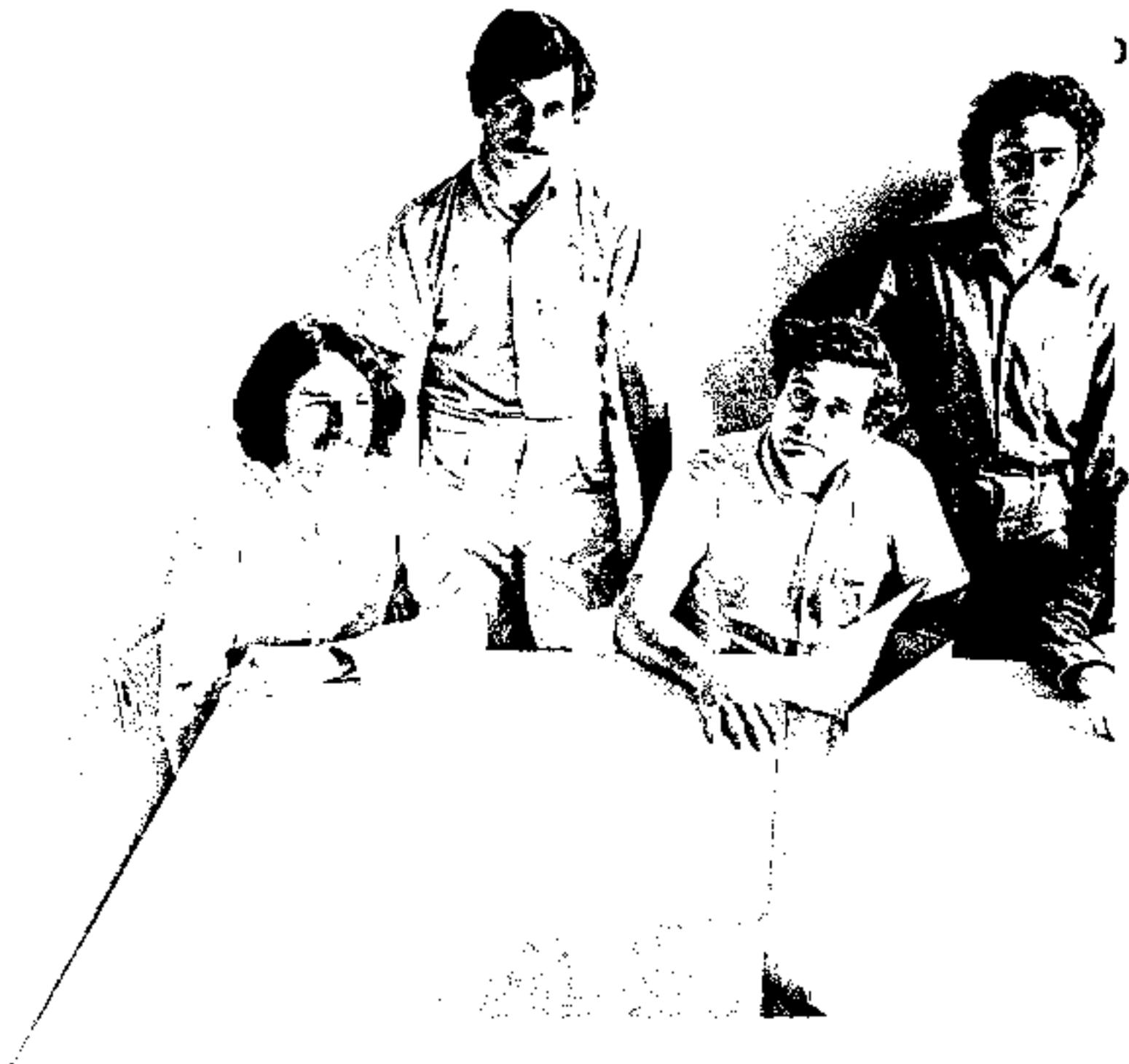
参加者は、未来の建築においていかに、そしてどの程度まで自由が個人または社会に許されているかということと、その自由に対する建築的規制をとりいれなければならない。

そして参加する設計・考察は2000年の文明にも適応しなければならぬ。これらの展示の総合目的は、未来に対する小規模のユートピア的見方をおりこみながら、現在においてなすべきアイデアを提示することである。









CRISTIANO TORALDO DI FRANZIA ALESSANDRO MAGRIS ROBERTO MAGRIS PIERO FRASSINELLI ADOLFO

PAST WORK 作品概

EXHIBITIONS 展覧会

《Supernaturalism I》、ビストリア 1956年10月  
 《Supernaturalism II》、Galleria del Comune ヴェネチア 1957年3月-4月  
 《Mostra di Primavera》、Design Center ミラン 1969年3月-4月  
 《Per un antropomorfismo definitivo》国際ビエンナーレ、ゾローレンス 1969年9月  
 《Design '68 自由と幸福》クラノウ、オーストリア 1969年10月  
 《SUPERSTUDIO》展 Phoby Island School of Design、Cプロバンス (U.S.A.) 1970年4月

FURNITURE SHOW ファニチュア・ショー

《Eurodesus 2》、トリノ 1963年  
 《F1 Mostra del Mobile》、フロレンス 1965年  
 《Eurodesus 3》、ミラン 1970年

INDUSTRIAL DESIGN 工業デザイン

《SOF》ソファ、イタリア 1967 in Design Center Agraria

《PASSIFLORA》《PIA ALBA》《L'ACQUEDOTTO》《SHERIFF》  
 照明器具 1967 in Design Center Agraria  
 《DID》《OK》 照明器具 1969 in Design Center Agraria  
 《SPERA》、《VANITAS》 鏡台 1968 in Design Center Agraria  
 《DILIGIA》、《SIBI》 フォトホルダー 1962 in Design Center Agraria  
 LEXOR、イタリア アンテナ・ファニチュア展のための展示 1969 in Politecnico  
 《BAZAAR》 組合のシリーズ 1968 in Giovanni

INTERIOR DESIGN インテリア・デザイン

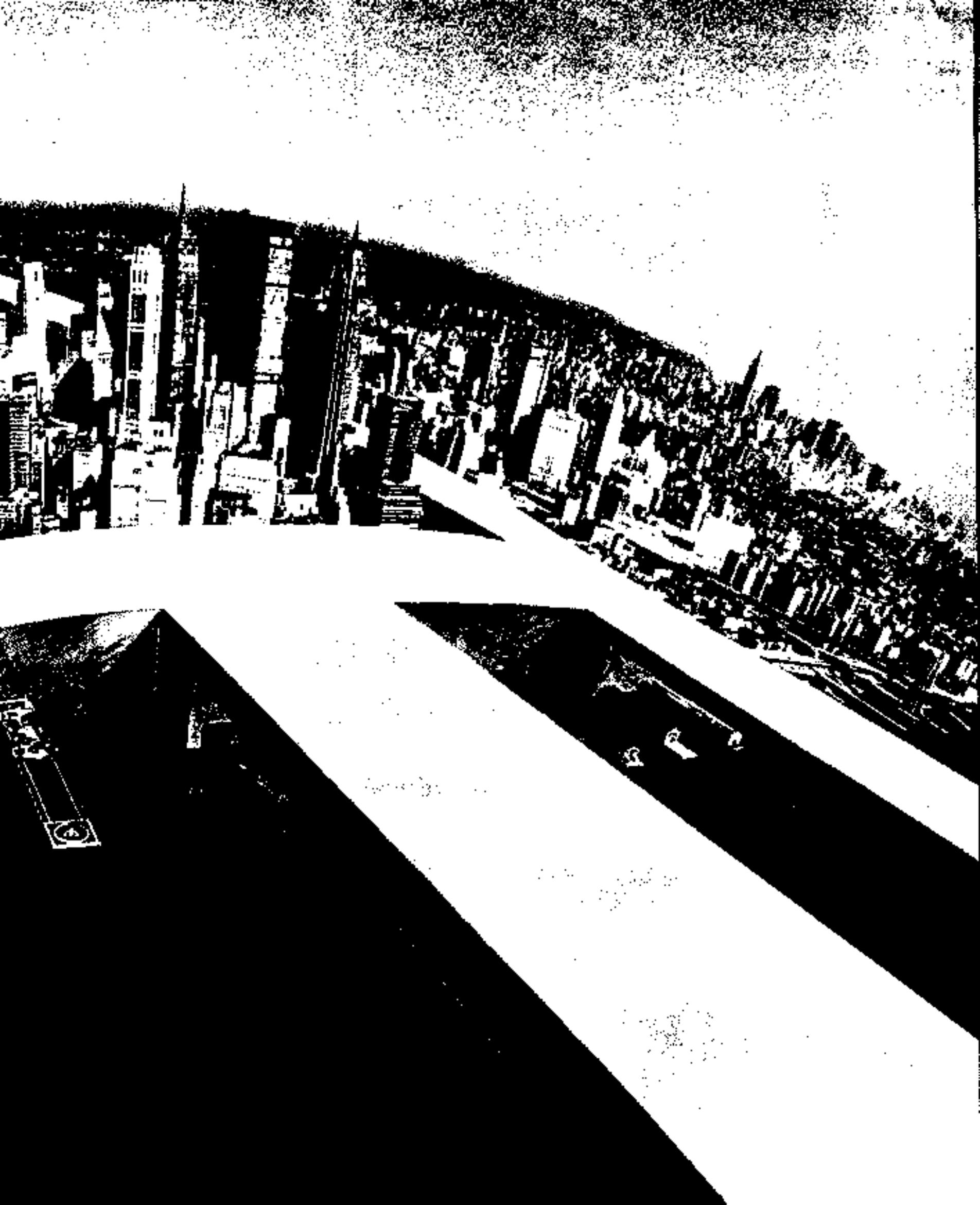
《Superlux》、《LIFE》、《スーパー・ボックス》、フロレンス 1967  
 反響路の生 (Studio) フロレンス 1957-68  
 アンテナ・システム (Lup) フロレンス 1967  
 《MARZOTTO》 扇燈、ブティック (Danilo) フロレンス 1968  
 正座 (Meravigli) フロレンス 1969  
 船尾 (Stessa) センテナ・タワー 1969  
 夜光のカー、フロレンス、ローマ 1969-70

作家のたのしみ  
 マグリスの「VA」  
 及び「スーパー」  
 輸入販売店「L」  
 東京・三軒  
 町5番地のなか

ARCHITECTURE

1969年の「VA」  
 スーパーの「VA」  
 1970年の「VA」  
 1971年の「VA」  
 1972年の「VA」  
 1973年の「VA」  
 1974年の「VA」  
 1975年の「VA」  
 1976年の「VA」  
 1977年の「VA」  
 1978年の「VA」  
 1979年の「VA」





水、空、人、木、石、土、

# SUPERSTUDIO

## ●活動

●スーパー・スタジオは1968年12月に活動を開始し、建築およびインテリア・デザイン、インダストリアル・デザイン等の分野で活躍している。また、イタリア以外の建築およびデザイン・コンペティション、ショーおよび展示会などにも参加している。その活雑誌、書集などに著録し、(Supersudio Stampati)というシリーズを自ら出版している。彼らは安定した合理的プロフェッショナルシステムをもち、作業の活動に携わっているが、おのれ自身をとりもたすための時が来、不断な環境(新しい自然)を創りだすためには、感情的な理論に基づいた行動が必要であると考えている。

## ●メンバー略歴

- アドルフォ・ナタリーニ Adolfo Natalini**  
 1924-1 ピストイアに生れる  
 1948-54 画家としての活躍  
 1956-6 佛罗レンス近代美術館において建築学位を受け建築事務所「ピラ」のメンバーとして活躍。一方佛罗レンス大学建築学部においてインテリアデザインの助教職「マンネリア」の共同基礎のメンバー。ナタリーニと共に参加し1人入賞  
 1967 ヴェルツァッポオと共にピラ・コロセットの「ルネビタル」パークのコンペに参加し1位入賞  
 1968-70 佛罗レンス大学建築学部の「ピラ」デザインの助教職となり銀行の補助金を受けて「ピラ」体としての院内空間、を研究。カサパルダ(N.37b)ほかの出版を準備  
 1970 米国立ロード・アイランドのインテリア学部の客員教授になる  
 1966よりスーパー・スタジオのメンバー

- クリスティアーノ・トタルド・デ・ノランザ Cristiano Totaldo Di Franco**  
 1941 佛罗レンスに生れる  
 1961-66 フォクションおよび広告写真家としての活躍  
 1958 佛罗レンスにおいて建築学位を受ける  
 1961よりスーパー・スタジオのメンバー

- ロベルト・マグリス Roberto Magris**  
 1935 佛罗レンスに生れる  
 1955 建築部卒業 経済学専攻  
 1957-58 奨励金を受けて陶芸に没頭  
 1958-67 グラフィック、インテリアおよびインダストリアル・デザイナーとしての活躍 数件の特許を持つ  
 1969 佛罗レンス大学の建築学部に就学中  
 1961よりスーパー・スタジオのメンバー

- ピエール・フラスシリーニ Piero Frassinelli**  
 1934 ボルゴ・ジョルジに生れる  
 1958 工学部卒業 建築科専攻  
 1963-68 下地関係の仕事に専攻  
 1958 カサパルダ(N.37b)に住宅の設計を発表 佛罗レンス人類学研究所において建築学位を受ける  
 1968よりスーパー・スタジオのメンバー

- アレサンデロ・マグリス Alessandro Magris**  
 1941 佛罗レンスに生れる  
 1970 フローレンス企業文化の設計により建築学位を受け  
 1970よりスーパー・スタジオのメンバー



## KATALINI

- 「建築の未来」マドリード 1970  
 (L'Ar) フローレンス 1970  
 ムドゥル、イタリア 1970  
 (L'Architettura) ピストイア 1970  
 シュー・New International フローレンス 1970  
 スタジオ、ローマ 1970

- RE COMPETITIONS 建築コンペティション**  
 市民館、佛罗レンス 1967  
 建設活動のための記念的建築物のイタリア版のプロジェクト 1962  
 宿舎 1968  
 ス、オストリア 1969 (空襲)の復興計画 1970  
 スキーコンプレックス 1970  
 フローレンス 1970 シャンブリア 1970

- DESIGN COMPETITION デザイン・コンペティション**  
 Circolo della 1969  
 Trieste 北米西の目的の家具コンクール 1968  
 マネリコ国際コンクール 1969 IUNIT MIT 建築コンクール 1969

- PROJECTS AND BUILDINGS プロジェクトとビルディング**  
 (Matera) in Agraria (ピストイア) 1967-68  
 工廠のための設備プロジェクト, Tropea (カタンザロ) 1968  
 工場建築のプロジェクト, Virochano (ピザ) 1968  
 工業用建築のプロジェクト, Salernano (佛罗レンス) 1968  
 2つのユニットによる集合住宅のプロジェクト, (Kambur) 1967  
 集合住宅のプロジェクト, Pireneo (コロセット) 1968  
 住宅のためのプロジェクト, (1968) 69-71  
 切迫のためのプロジェクト, (1969) 70, Lombardo 1969  
 工業建築が住宅設備のためのプロジェクト, (1969)

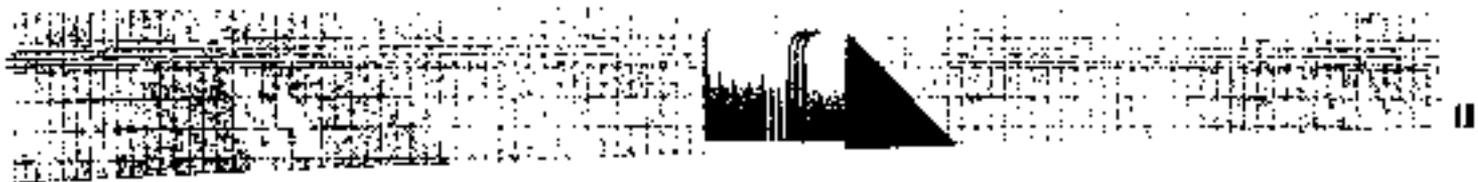
- 集合住宅のためのプロジェクト, (1968) 69  
 銀行の建築(ピザ) 1969 住宅用建築(1968) 70  
 スキーコンプレックスのためのプロジェクト  
 フローレンス銀行を建, (1968) 70  
 フローレンス銀行のためのプロジェクト 1970

## SUPERSTUDIO-STAMPATI (自ら自身のプリント、小冊子、ポスター、リトグラフなどのシリーズ)

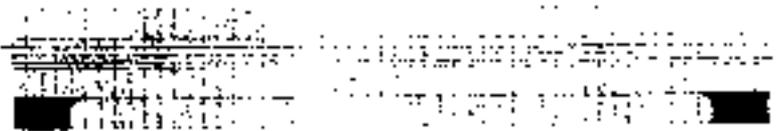
- No.1 <論理の国への旅> No.2 <静寂の海への旅>  
 No.3 <ユニークなデザイン、建築家達の巻>  
 No.4 <別荘のためのカタログ>  
 No.5 <絶滅されたコメント>  
 No.5C <絶滅されたコメント>、音楽テキスト  
 No.6 <ニュー・ニュー・ニュー>、ポスター  
 No.7 <論理の国への旅>、リトグラフ  
 No.8 <Diagrammi di architettura>、リトグラフ

# EXPO'70 イタリア館のためのプロジェクト A PROJECT FOR ITALIAN PAVILION AT EXPO'70

1. 概観 (Overview)



2. 正面 (Front View)





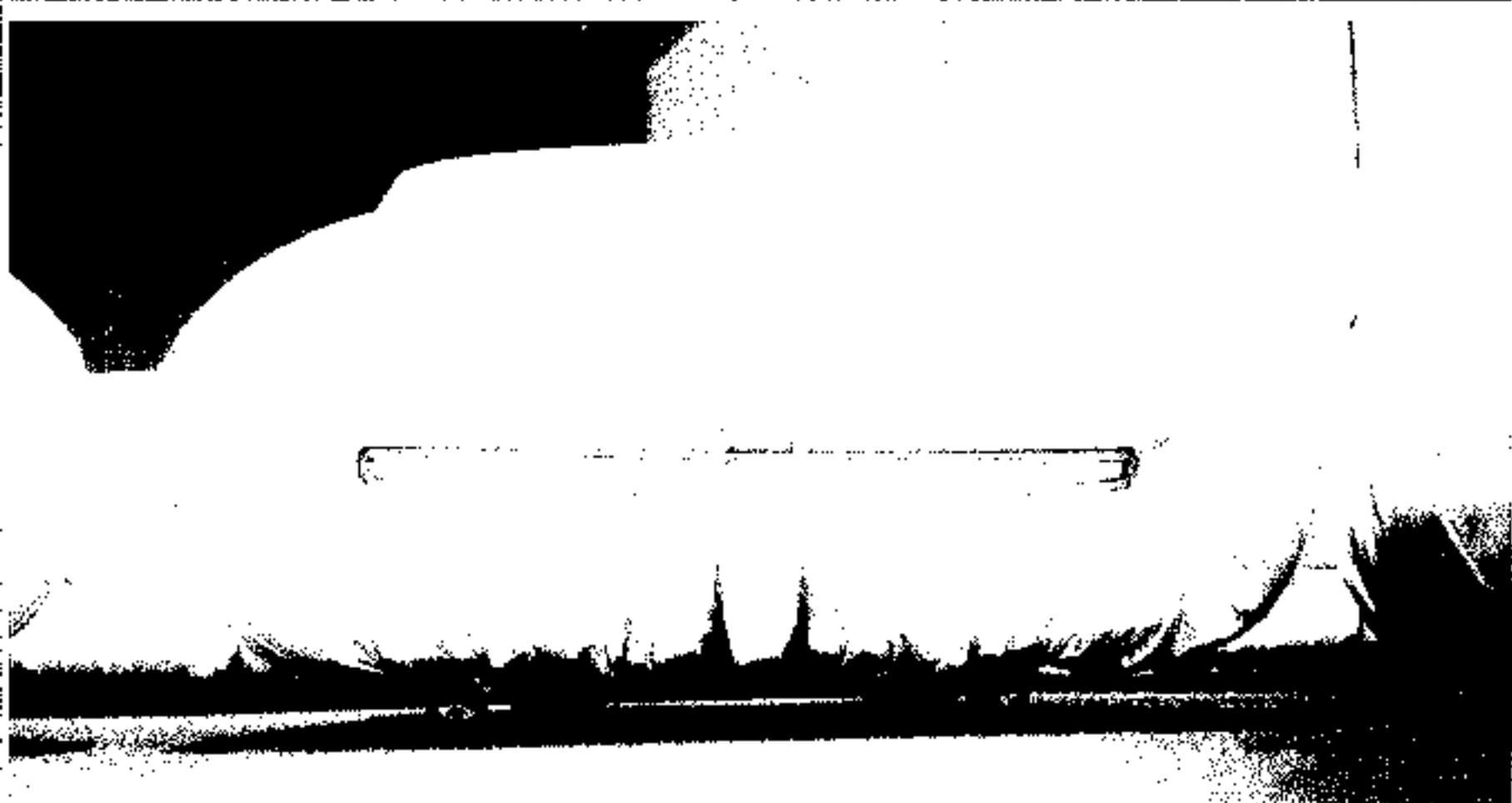








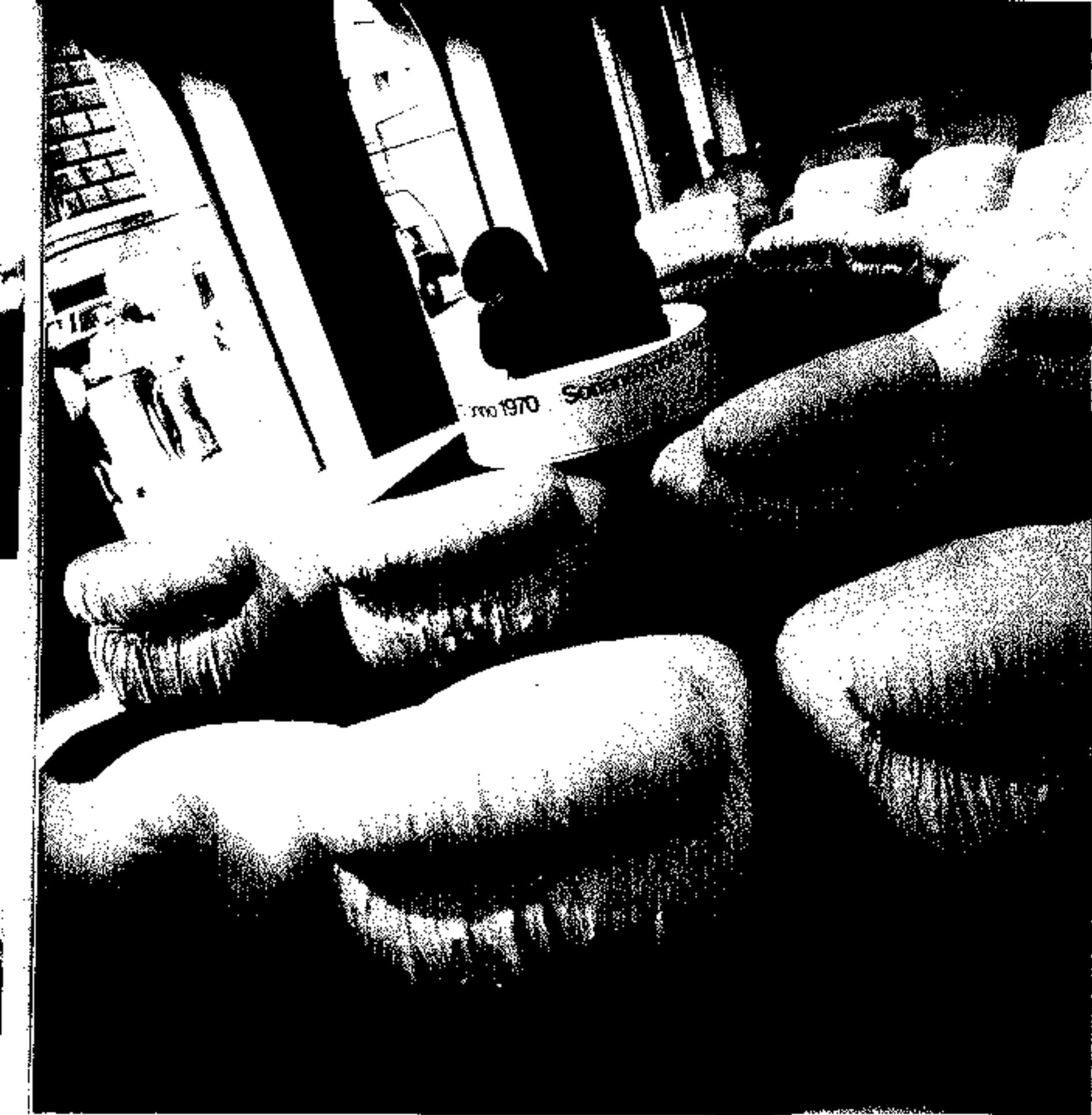




© 2012 TOSHIKI photo: Yoshihiro Shizuka

トビア・スカルパのイージー・チェア

**EASY CHAIR BY TOBIA SCARPA**



●「SORIANA」は地球に広がるイロハ。チリやアフリカ、オーストラリア、南米大陸の各地で産出される。今秋の5月、東京で開催の第3回「イロハ」展に出品され、観望し得るものでもある。

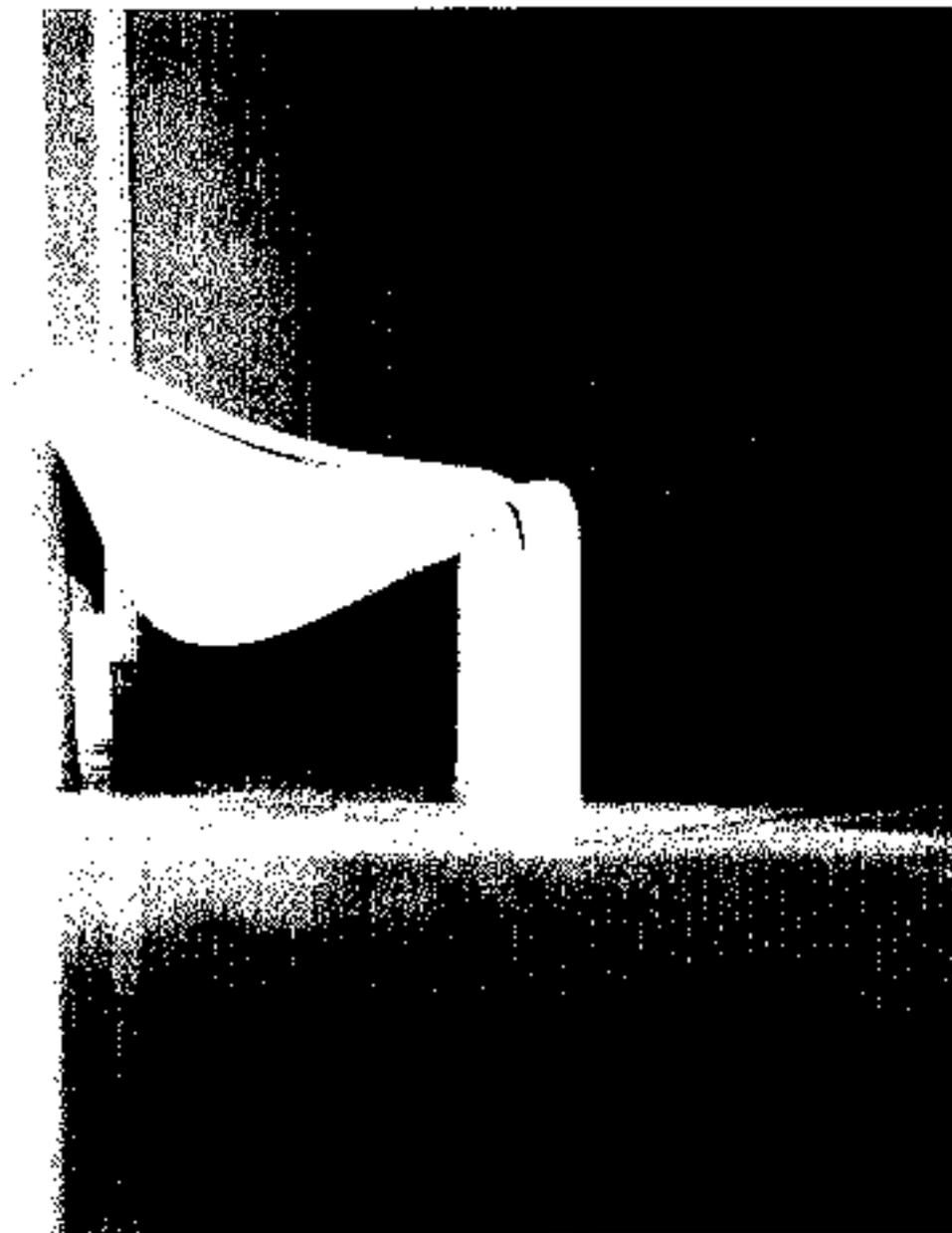
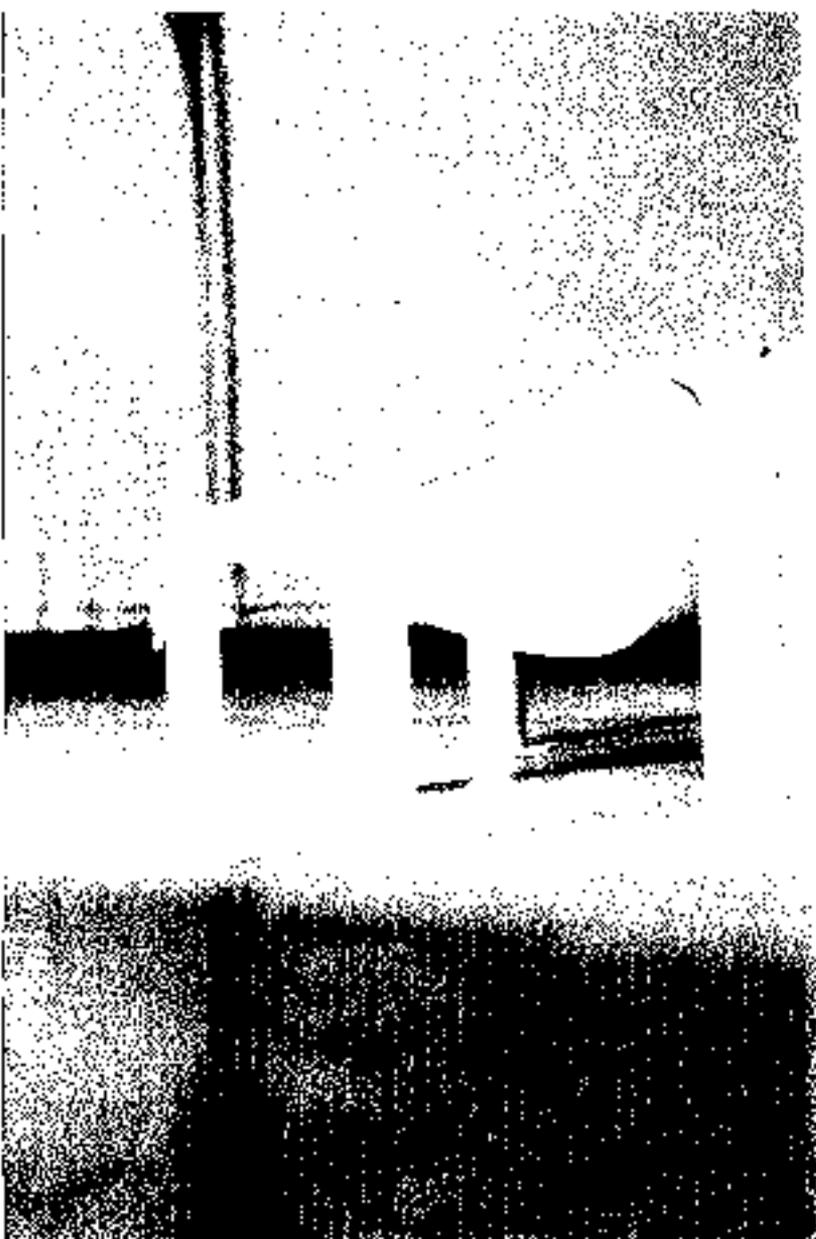
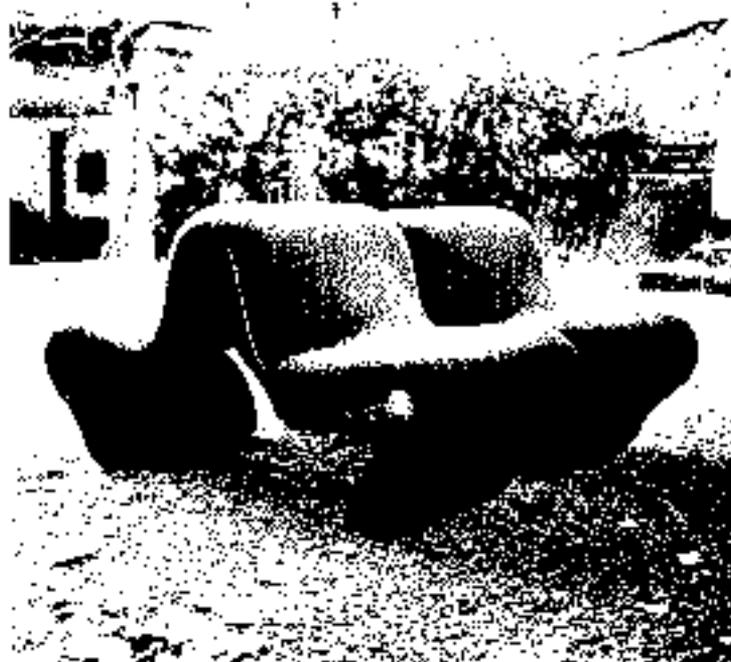
各産地はC&B社のために専ら採掘・加工・販売の体制を整えている。また、各産地には「イロハ」の産地を証明する「イロハ」の産地証明書が発行されている。

また「SORIANA」は、世界の主要産地が通じている。今秋の5月、東京で開催の第3回「イロハ」展に出品され、観望し得るものでもある。

また「SORIANA」は、世界の主要産地が通じている。今秋の5月、東京で開催の第3回「イロハ」展に出品され、観望し得るものでもある。

また「SORIANA」は、世界の主要産地が通じている。今秋の5月、東京で開催の第3回「イロハ」展に出品され、観望し得るものでもある。

また「SORIANA」は、世界の主要産地が通じている。今秋の5月、東京で開催の第3回「イロハ」展に出品され、観望し得るものでもある。

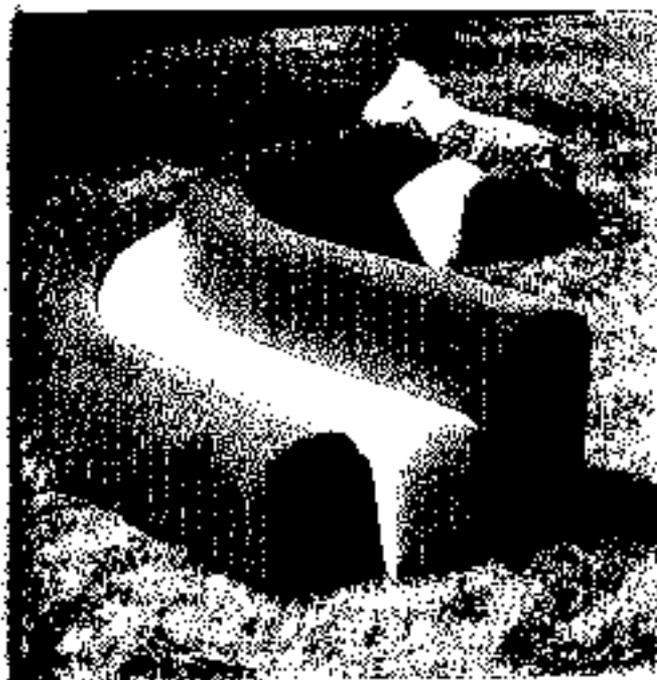


1960年代のモダンな家具

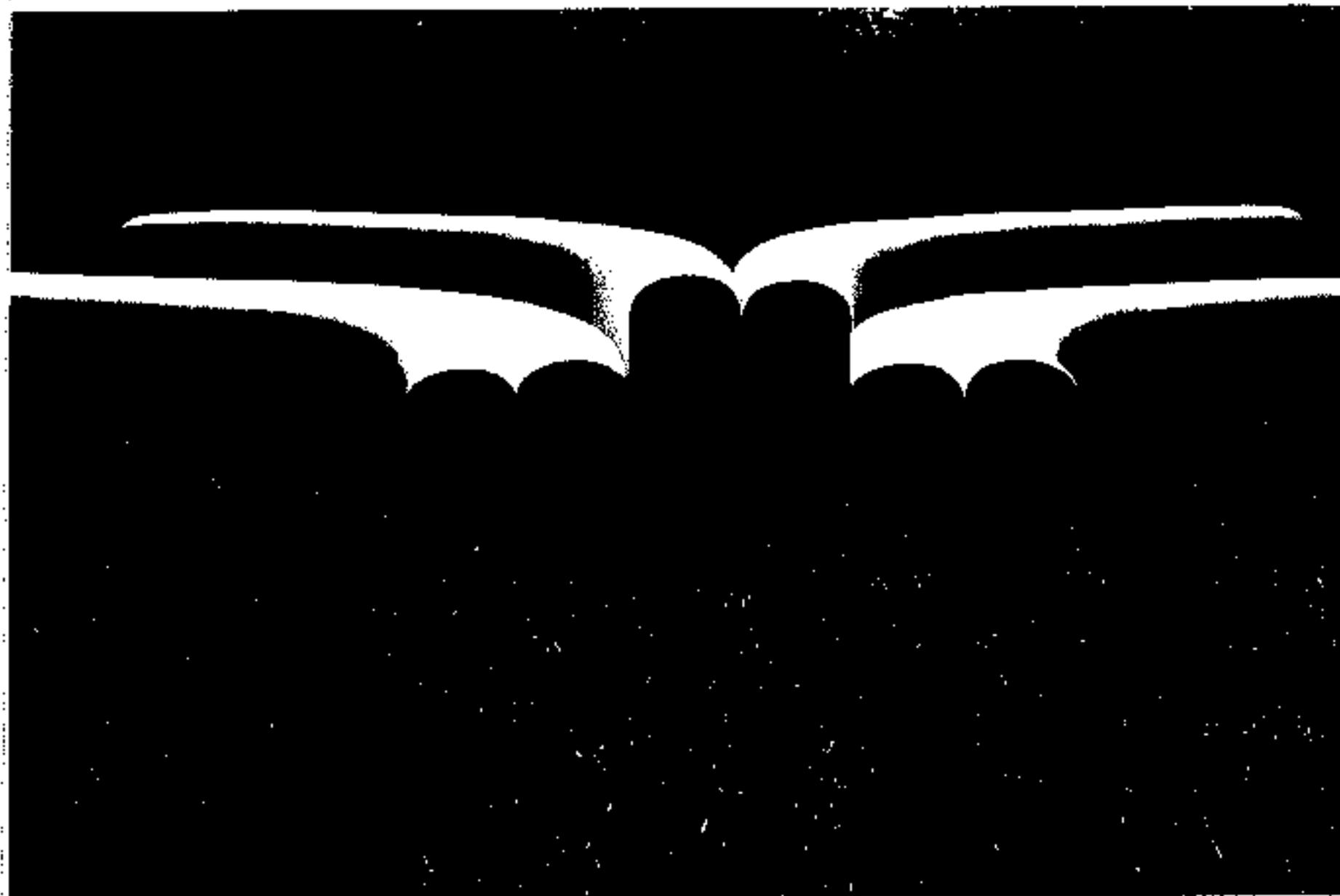
1960年代のモダンな家具

ピエール・ポーランのファニチュア・デザイン

FURNITURE DESIGN BY PIERRE PAULIN



●「家」(1927年、モリス)



●ジョゼフ・ペーランは「タペイロ」では工業的な面を強く人間、つまり集団のために働く人間でしかないと、言っているように、自分の仕事を創作の段階へと高め、すべての作品を、芸術化する努力を、衝突する明暗的なデザインの人である。またイリナ・ア・テゼンにおいてはモリスエミール・ワグネルの因襲性にもとづいてデザインするといわれている。

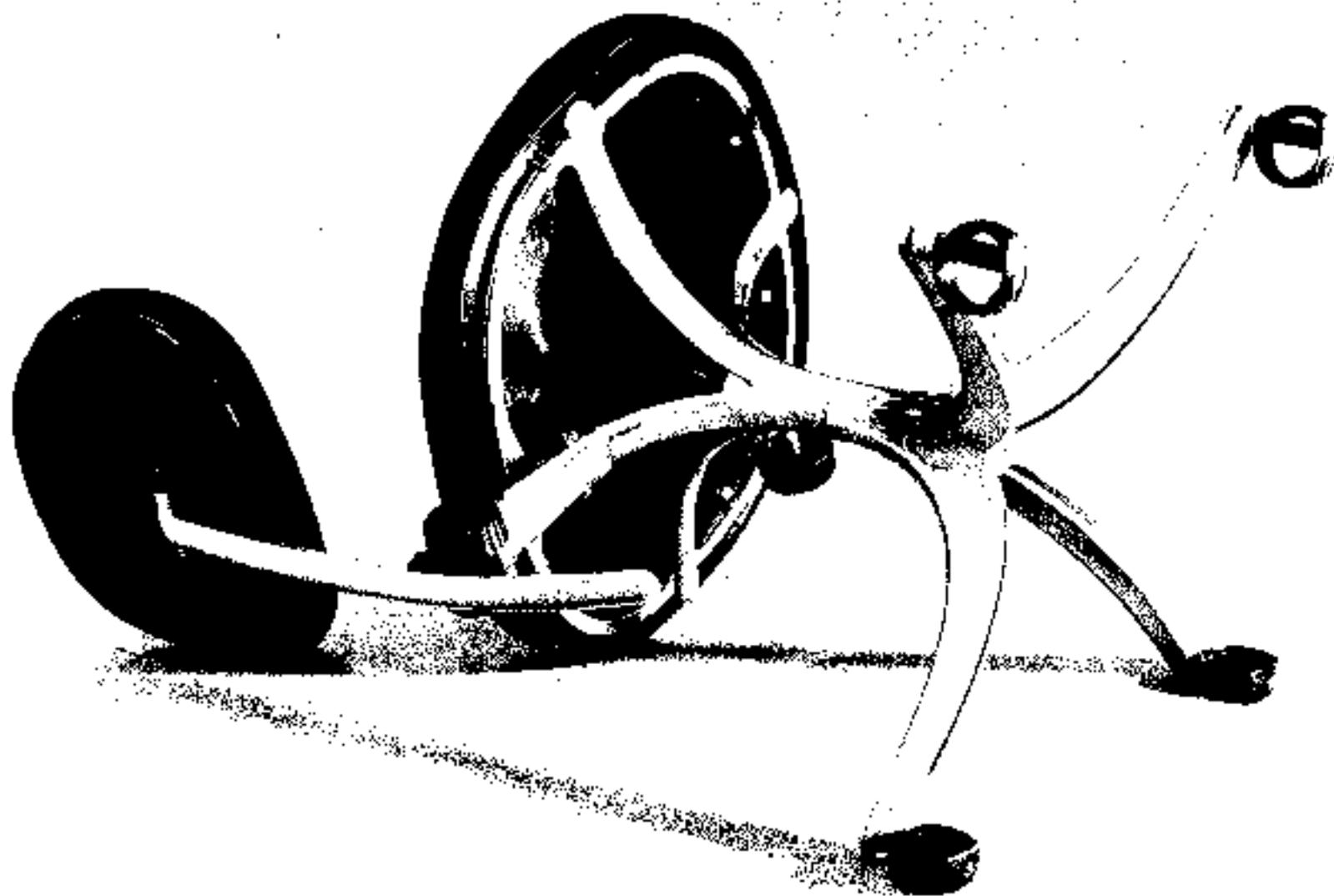
最終的には Expo70 のためのフランス館のインテリアデザインを担当している。ピエール・ボランは1927年、パリで生れる。パリ国立美術学校卒業後、ブレストセルガ回博覧会、コロンボ万国博覧会に関する記事においてそれぞれ報章を執筆。1958年、Artifort 社のために作品の1つが認められ、1969年、アメリカで入国したとき、とっけは持っているオランダからカナダのA.I.D.賞を受ける。

Wagmans & Van Teunen社のArtifortという商標は「芸術」と「集団で」がフランス語からのもので、そのイデオロギはArtifort社のジョゼフ・ボランの1連の作品を一目して語られているといえる。

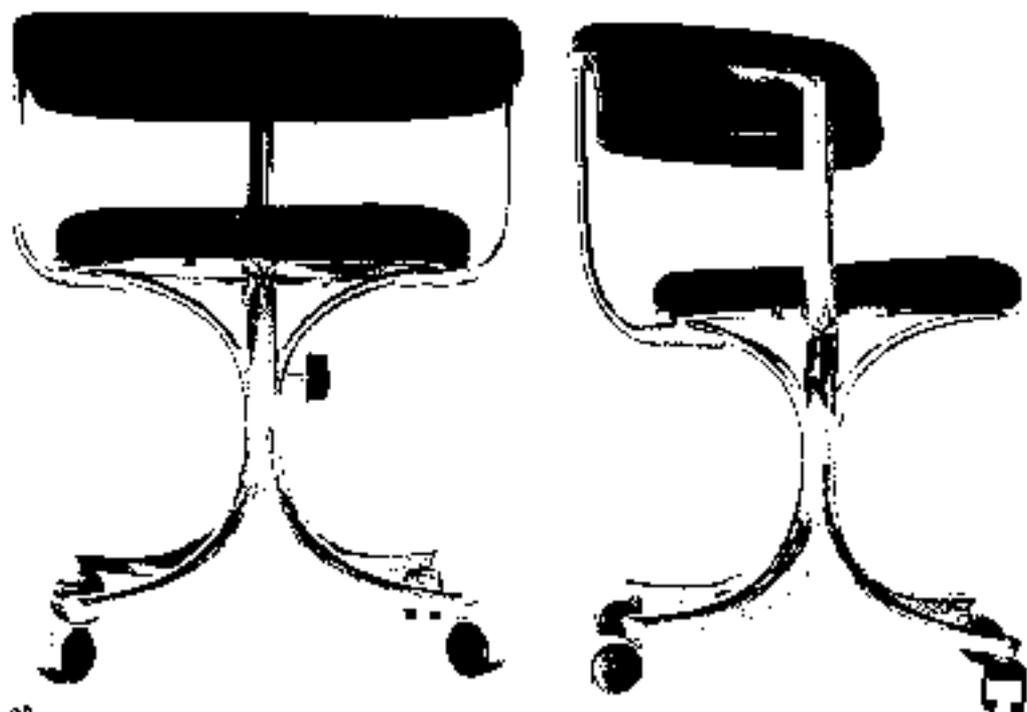
また、いくつかの作品はモリス・ワグネルのデザイン事務所と関係のあるイリナ・ア・テゼンに由来している。

FURNITURE MANUFACTURERS OF THE WORLD  
KNOLL INTERNATIONAL LTD.

8 (USA)  
ノル社



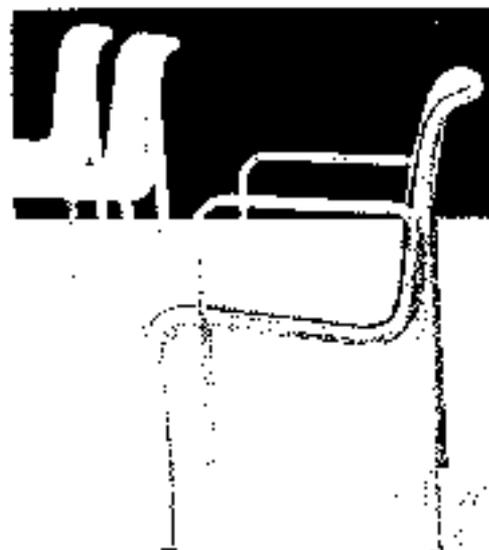
DESIGNER: JÜRGEN HARTMANN  
MODEL: 1000



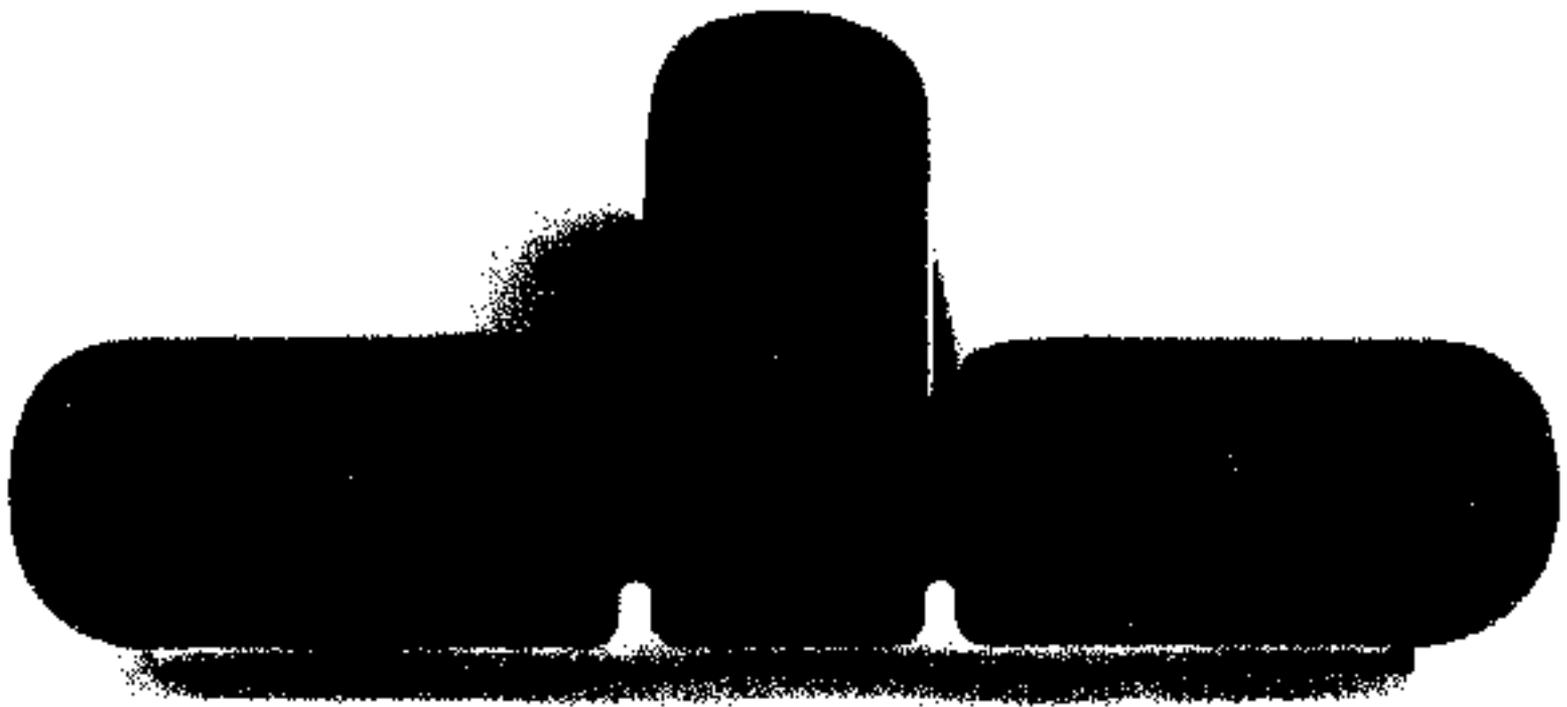




CHAIR, 1951. WOOD, 204 CM. HIGH, 45 CM. WIDE, 45 CM. DEEP, 45 CM. DIA. (18 1/4" H., 17 3/4" W., 17 3/4" D., 18" DIA.)







・Suzuma (77) : フォンテ「Futura」の「L」のバリエーション。縦線が太く、横線が細く、右端が丸みを帯びている。背景は黒で、文字は白。



・Hegwood (78) : フォンテ「Futura」の「L」のバリエーション。縦線が太く、横線が細く、右端が丸みを帯びている。背景は黒で、文字は白。

・Suzuma (79) : フォンテ「Futura」の「L」のバリエーション。縦線が太く、横線が細く、右端が丸みを帯びている。背景は黒で、文字は白。

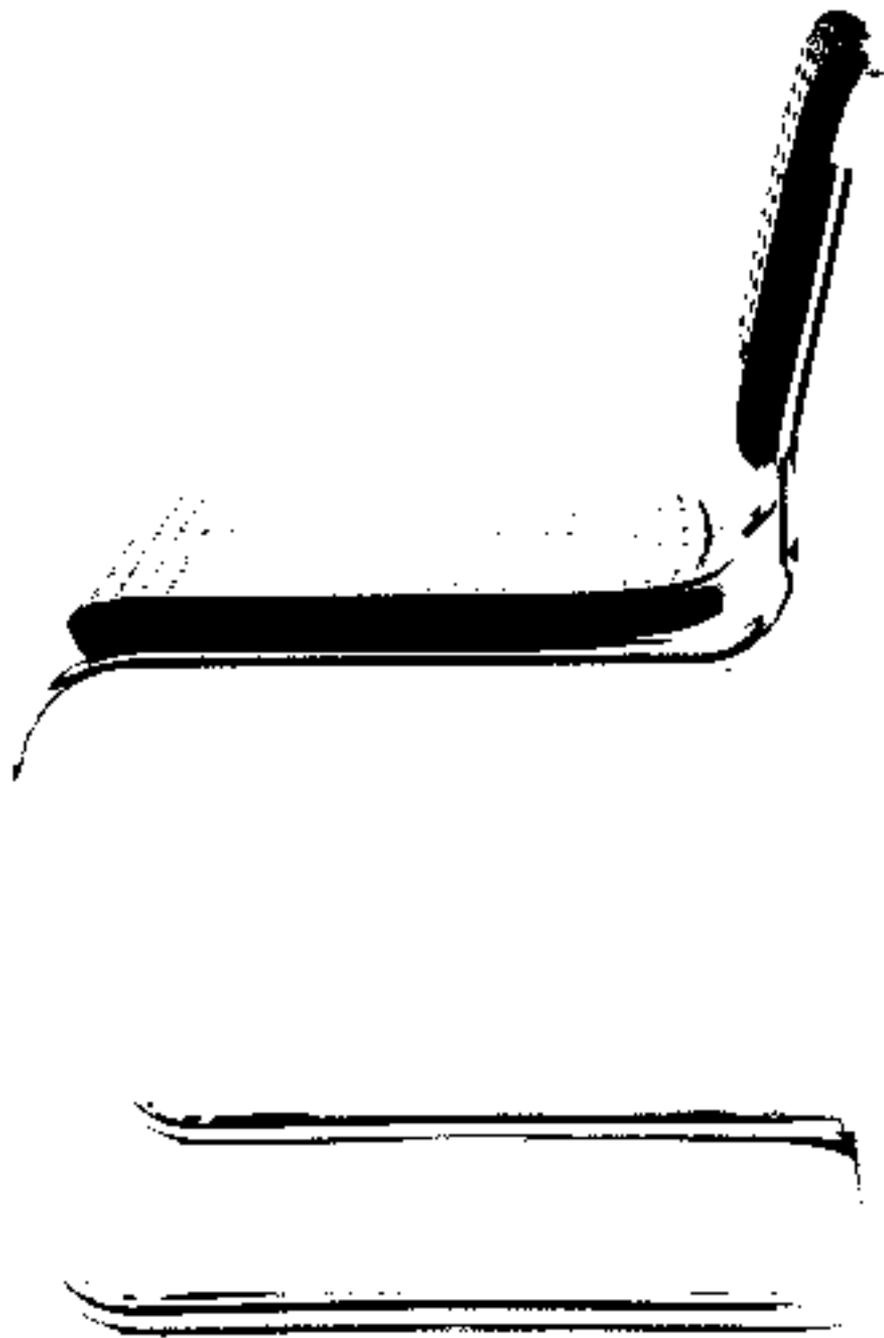


Figura 10.11. A. Alvaro Siza, 1962, "Cadeira e Banco de Madeira".

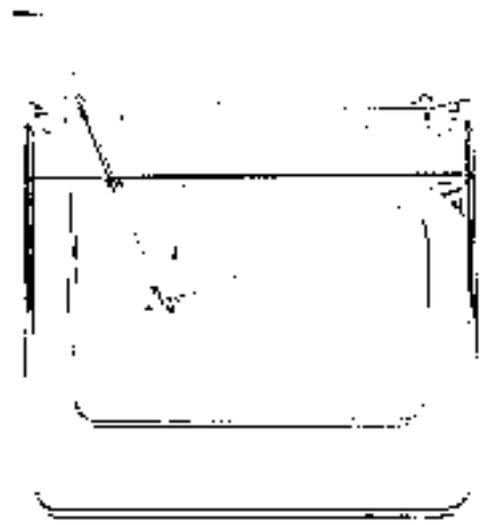


Figura 10.12. A. Alvaro Siza, 1962, "Tabela de Madeira".



Figura 10.13.

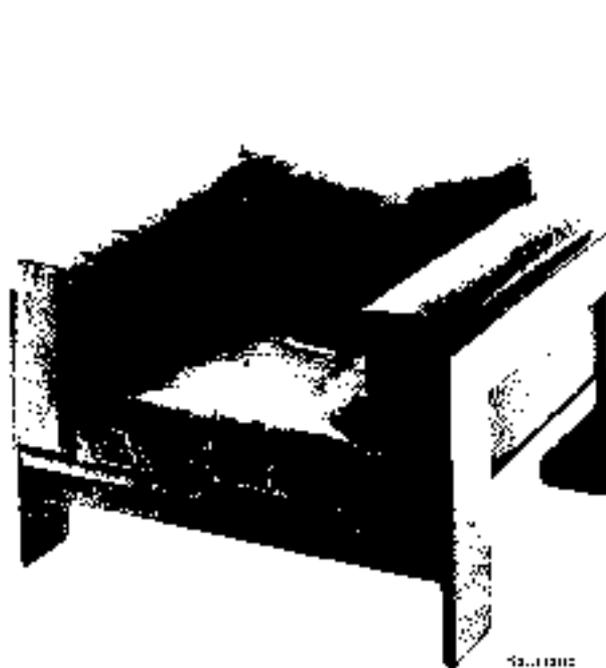
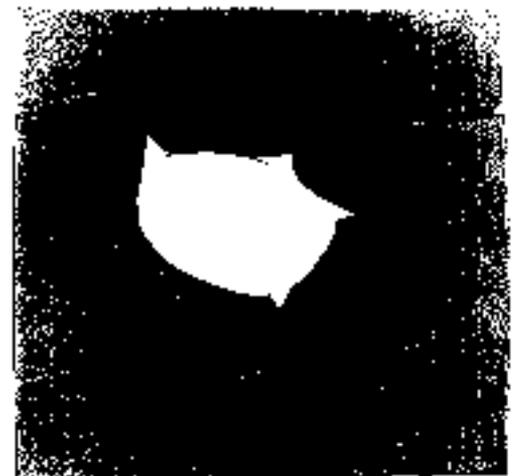


Figura 10.14. A. Alvaro Siza, 1962, "Cadeira e Banco de Madeira".



Figura 10.15. A. Alvaro Siza, 1962, "Cadeira e Banco de Madeira".





# メンズウェア・ショップ〈MARKET ONE EDWARD'S〉

設計 クラマタデザイン事務所

施工 株式会社田口組製作所 東洋製鋼工業株式会社

## MEN'S WEAR SHOP 〈MARKET ONE EDWARD'S〉

interior design: Kuramata Design Associates

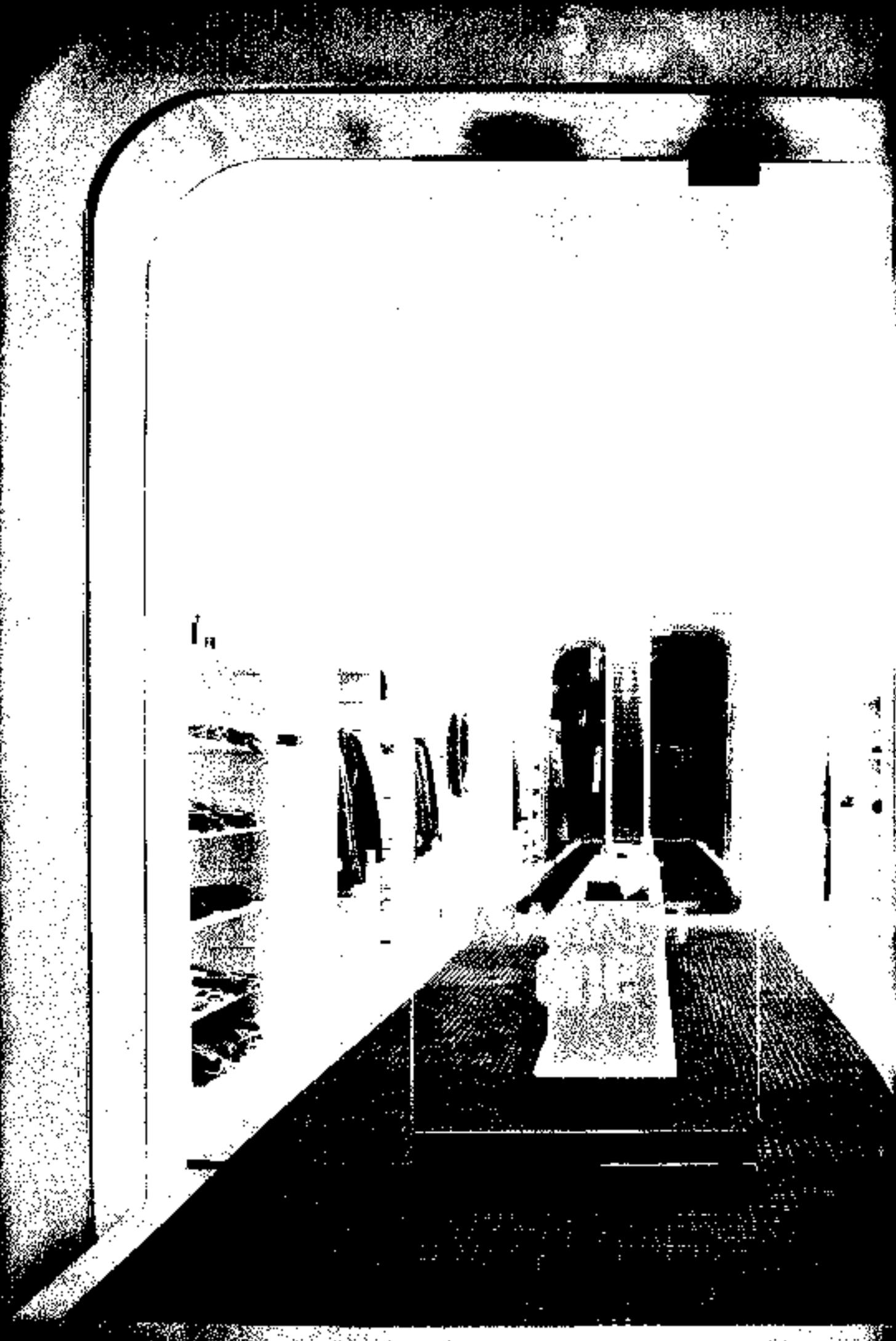
construction: Taguchigumi Seisakusha Co.,Ltd. Taya Sekei Kogyo Co.,Ltd

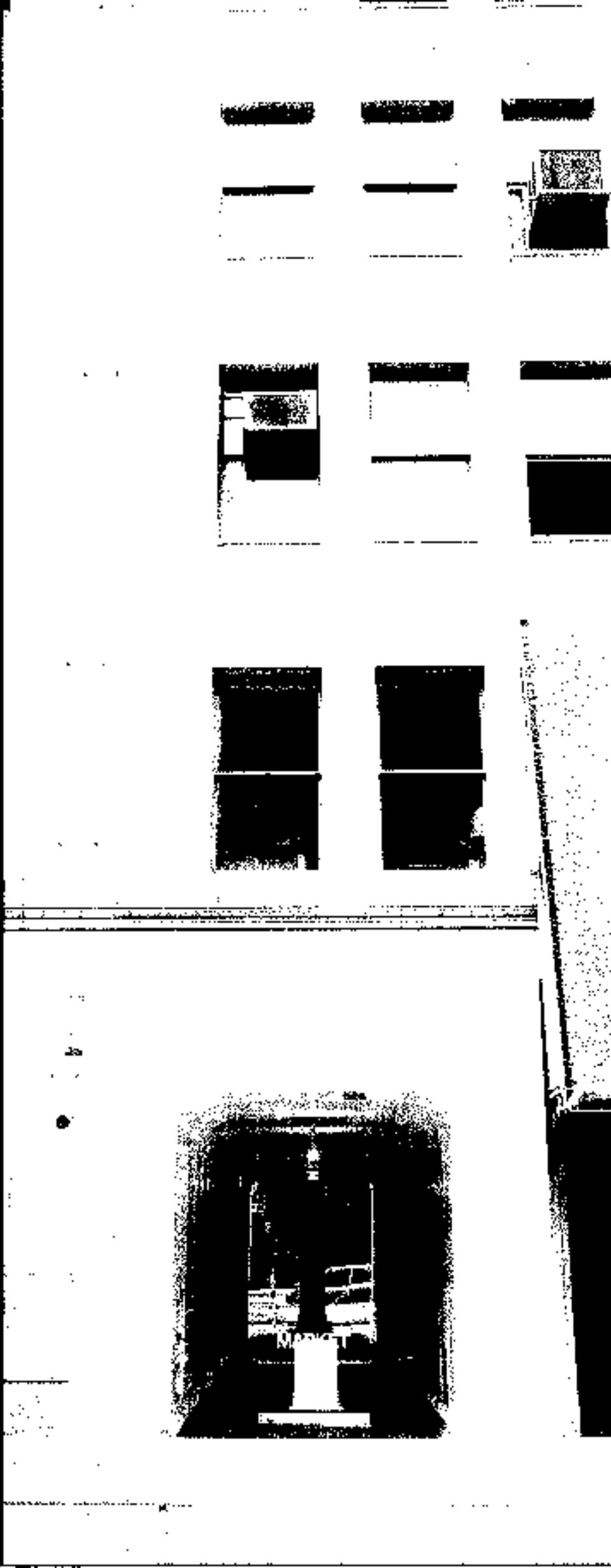
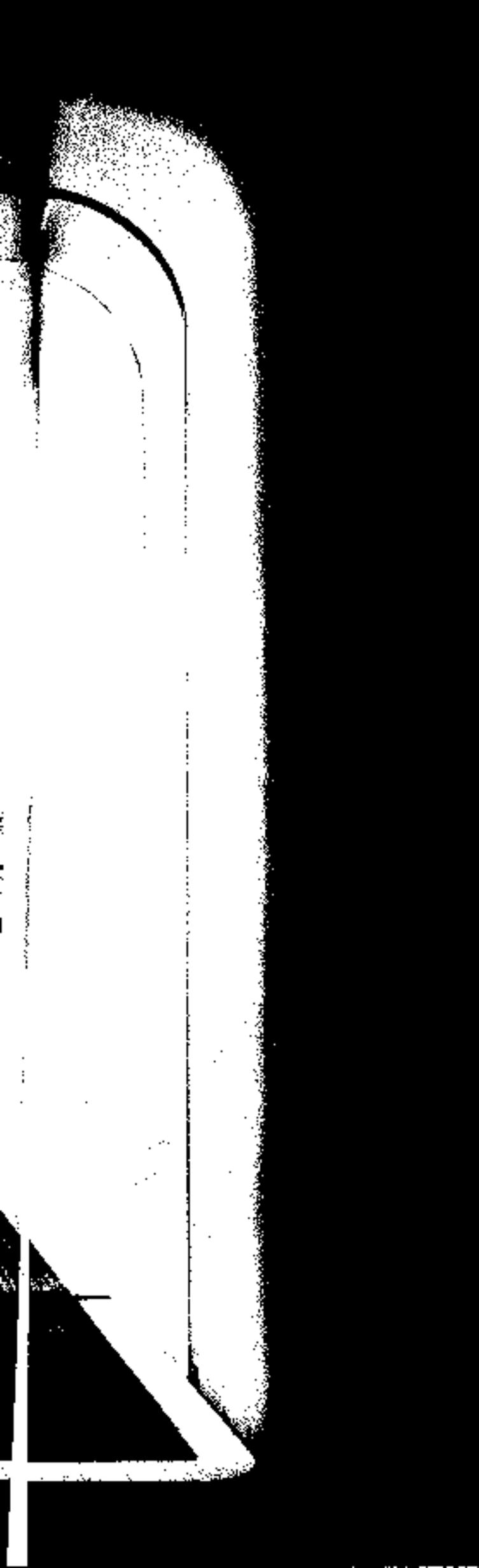


●FRPは近代産業が生んだ新しい素材として、造型・デザイン界にも革命的な変化をもたらした。世界のインテリア産業界はFRPによる什器と設備に可能なかぎりの力を注いでいる。またデザイン側から言えば、新しい内装材としての開発も待たれており、収納空間も含めてユニット化された単一の壁面材として工場生産された場合、商業空間の変化の著しきは目に見えている。西銀座にオープンしたメンズウェアの店〈MARKET ONE EDWARD'S〉は、収納部分を同時に成形した壁面にFRPを使って設計された32.7坪の小店舗で、右造のビルの一角に白いカプセル状の空間が

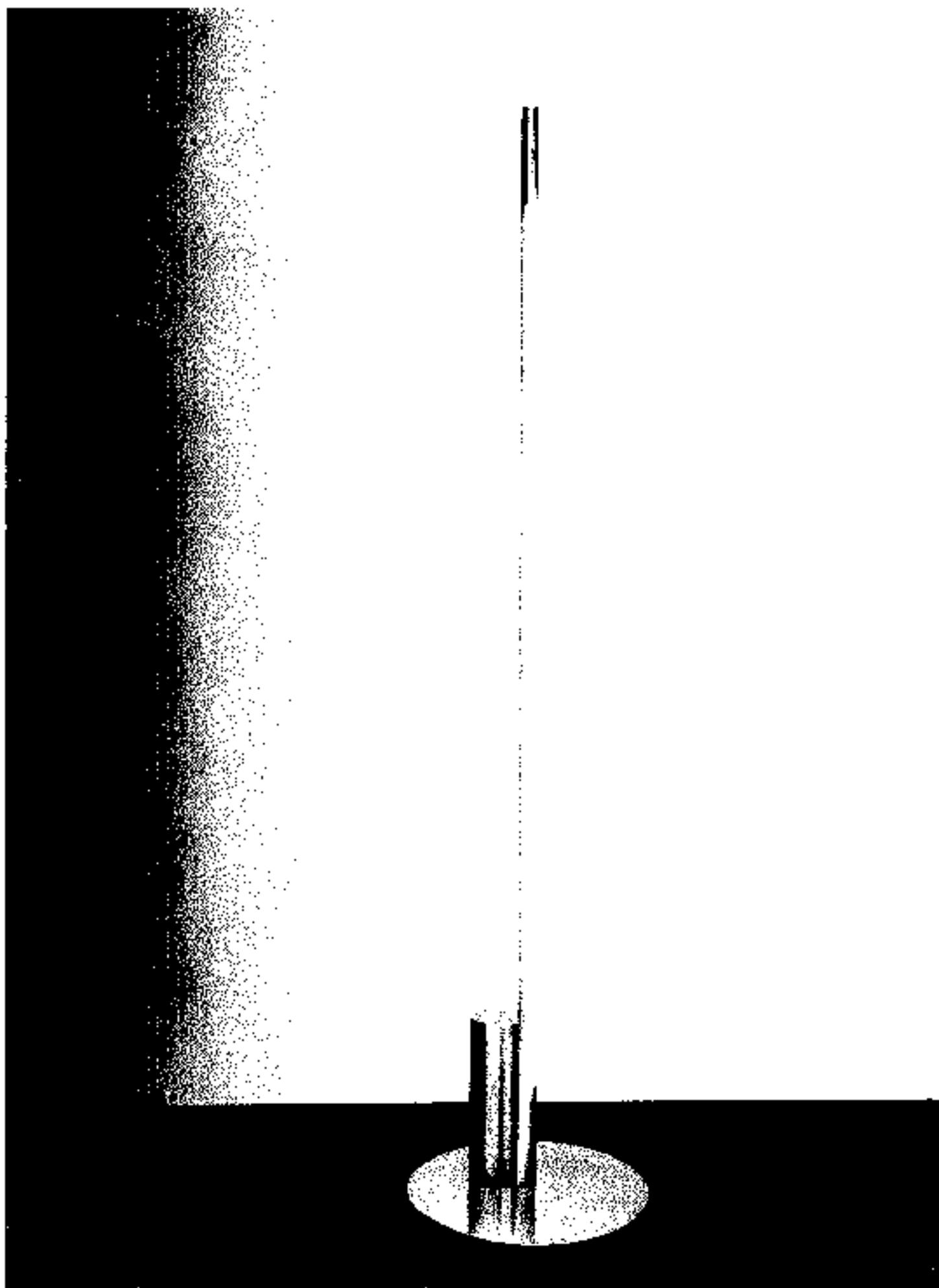
そのままはめこまれたような感じである。このシームレスで機械的でない、無臭の内装は650Wのハロゲン燈による照明効果で、従来とはまったく違った店舗空間になっている。

この新鮮さは人目を引くに充分であるが、商業空間を構成するデザインとしての役割はショッキングな状態を大衆に提示するだけにとどまらず、一方技術的にも、その素材の広延性を生かした空間に収め組むべきであろう。たとえばこの店舗の場合、ユニット化されたFRPの持つ機能的な面から当然露出されるジョイント部などを、デザインのポイントとして正當に浮かすべきだと思う。





Y. Fujita: 08-03-08 photo: Metamorphose Fujitsu



ハイ・アウターランプ (Lamp) スチール・パイプ・スチール・ワインヘリ・トランス・ベースはスチール&ウームノークラフ H:180cm 口:Arredoluce.it, Monta イタリー

## 2つのハイ・ランプ・デザイン

小田急ハルク 70ヨーロッパでデザイン照明器具店より

デザイン ナンダ・ヴィコ



100 | 2017 | 257 (Golden Gate) | 51-5111 | 3. 2017 | 218 | Anzeigebild

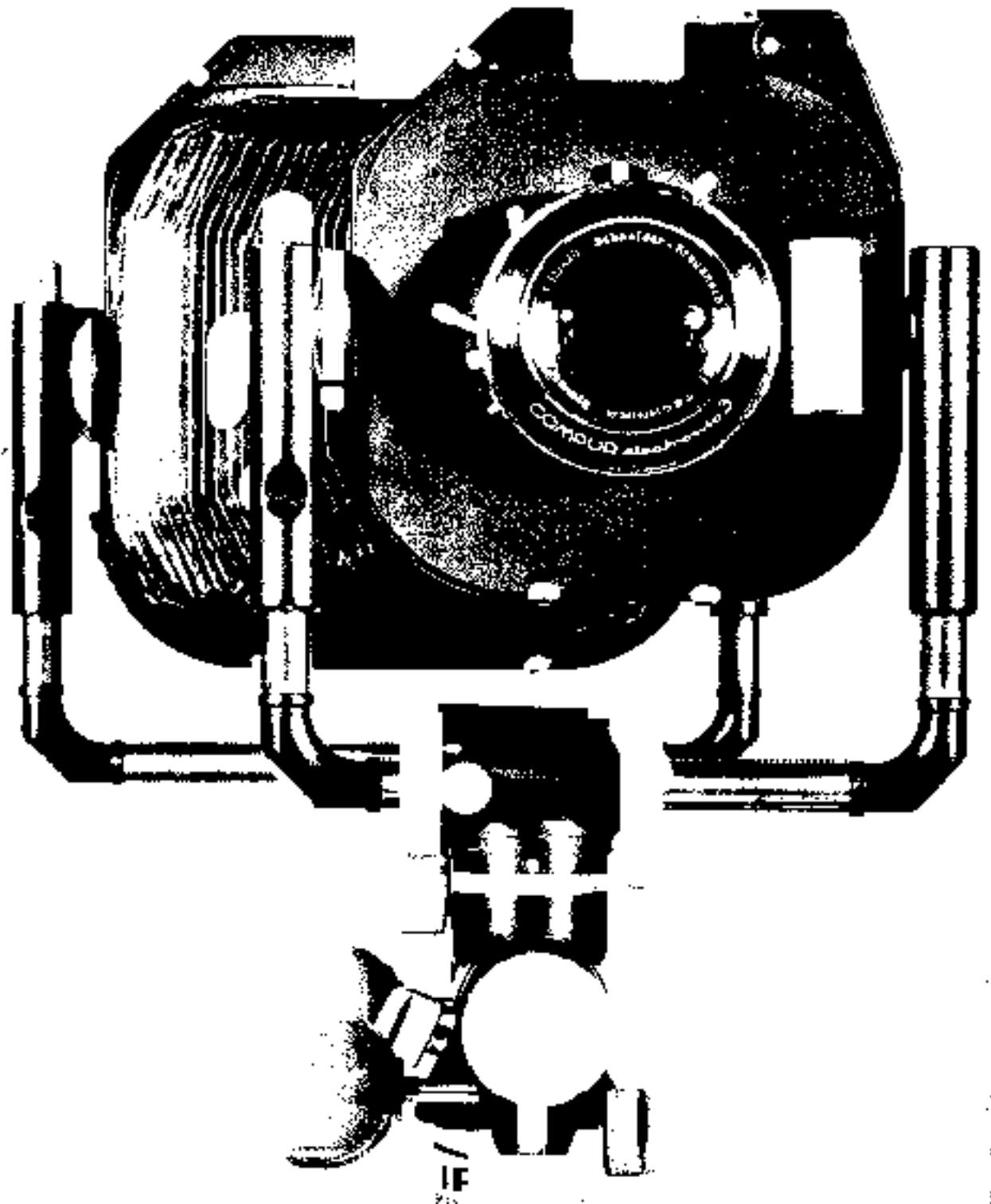
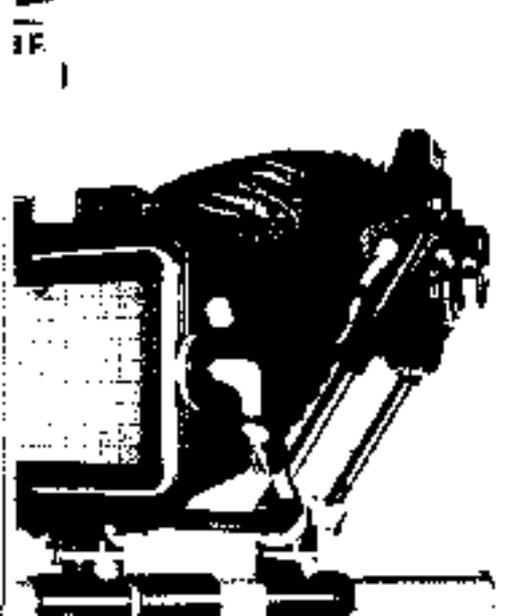
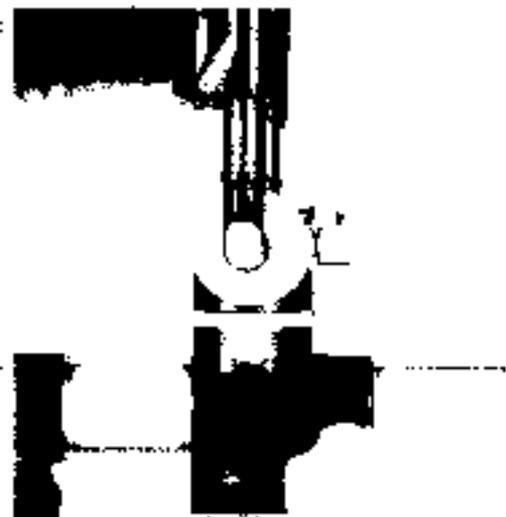
## TWO FLOOR LAMP DESIGNS

design: Nanda Vigo

# ビュー・カメラのための機構デザイン

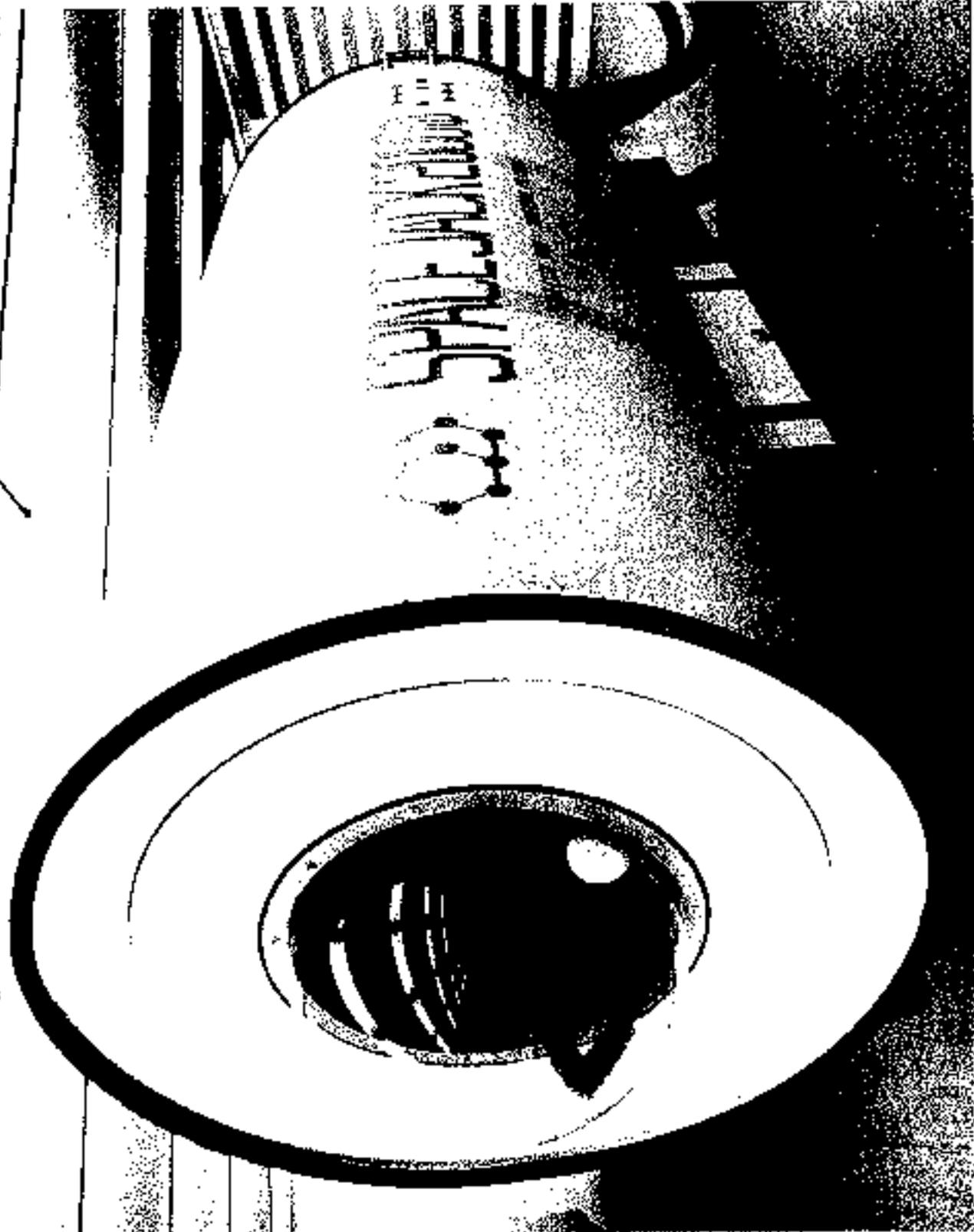
デザイン：ジョー・C、コロンボ

## CAMERA ATTACHMENTS DESIGNED BY JOE. C. COLOMBO









このカプセルは、宇宙旅行に必要不可欠な  
 生活に必要な設備をすべて備えている。  
 宇宙旅行の必需品として、ぜひお求めください。

宇宙旅行の必需品として、ぜひお求めください。



宇宙旅行の必需品として、ぜひお求めください。

レジャー・カプセル<スペース・ジャック>

生産：日田プロモーション 宇美橋本 大橋同之  
 設計：製作：チム・ムコ 佐藤万世 坂本工造 杉山博久 高橋十郎 八重野  
 発売：気球ユニット株式会  
 住所：宮城県石巻市

<SPACE JACK> LIVING CAPSULE FOR LEISURE

Star: B.B. Promotion, Taisei, Harum, Hiroki, Enco  
 design & production: Team JFW/D Mai Endo, Masaharu Sakemoto, Yasuo Sugimoto, Shiro Takahashi.  
 Cooperation: Shinko Jr. Co., Ltd.  
 Sanyo Polymer Co., Ltd.



金森馨 演劇空間展〈勸進帳〉より

1981年・金魚フォーホレーション  
主催 芸術生活社

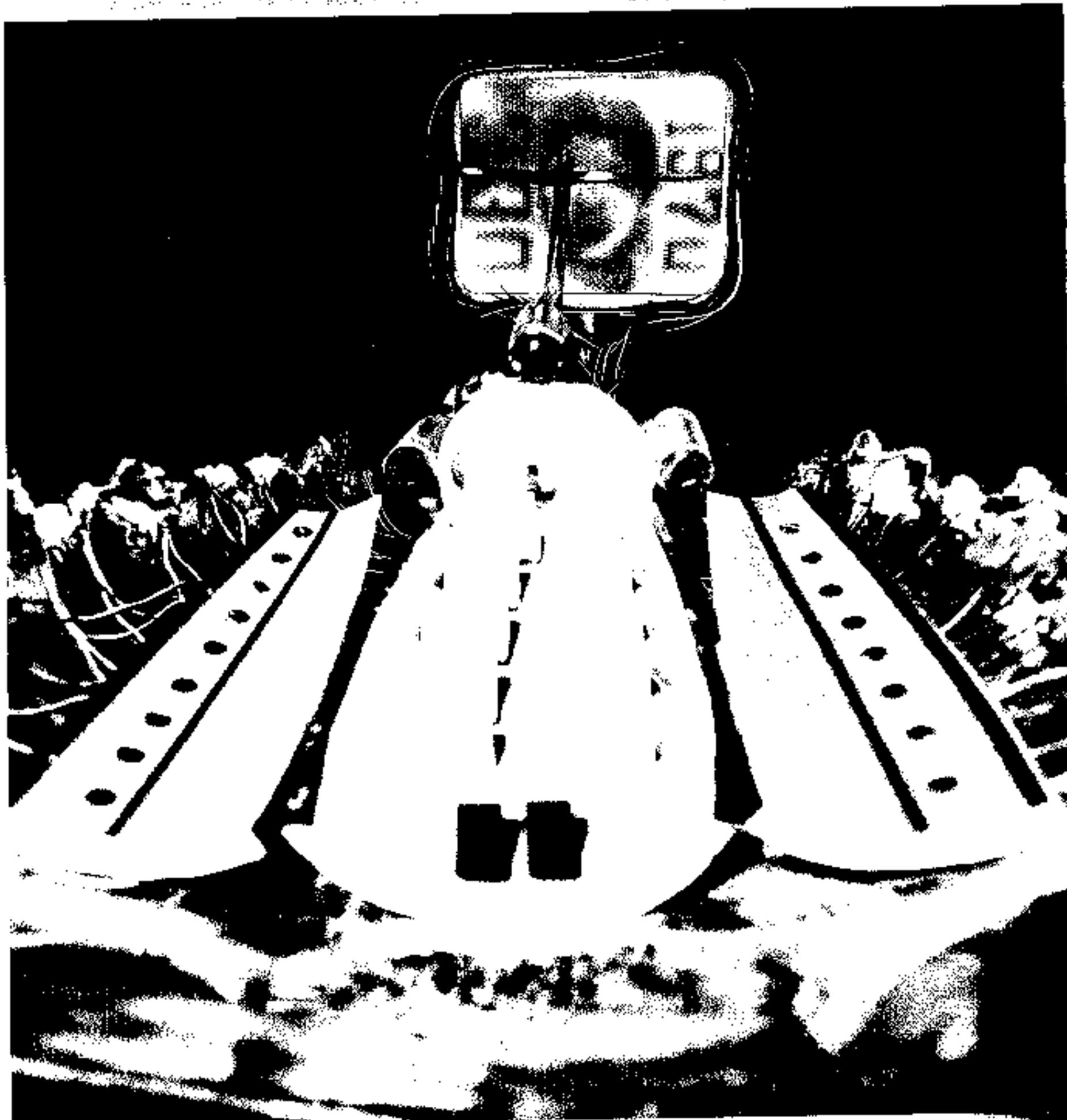
THEATRICAL DESIGN FOR A KABUKI PLAY

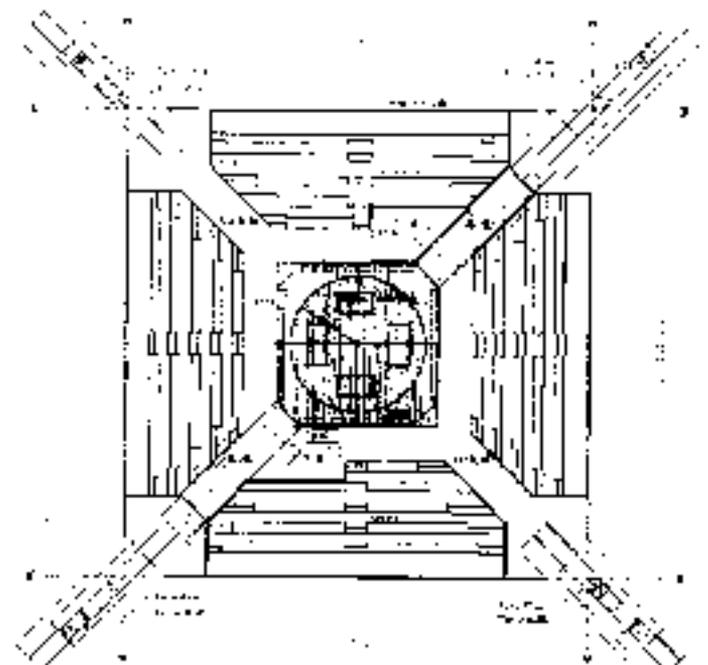
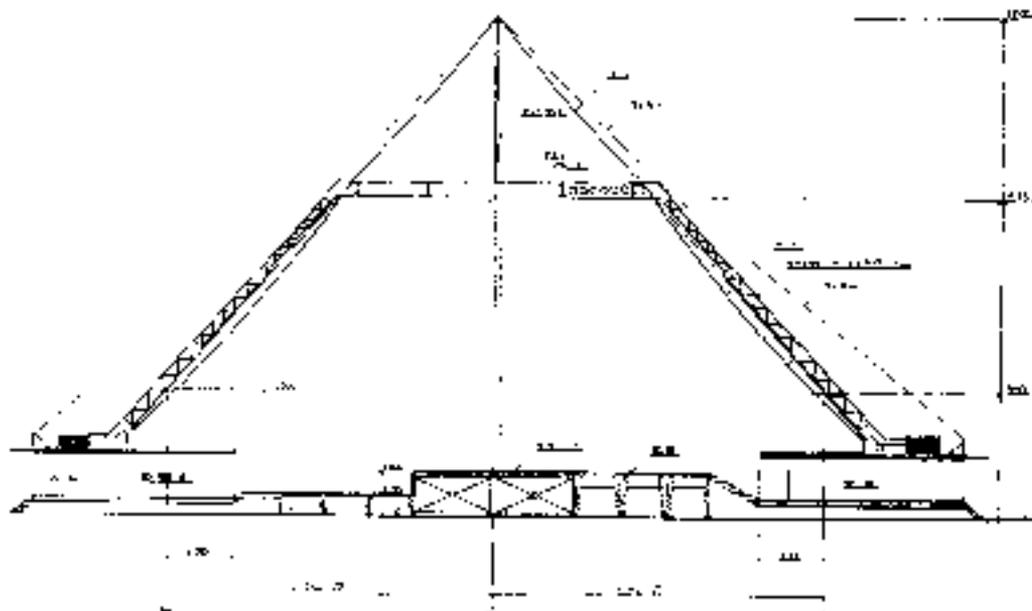
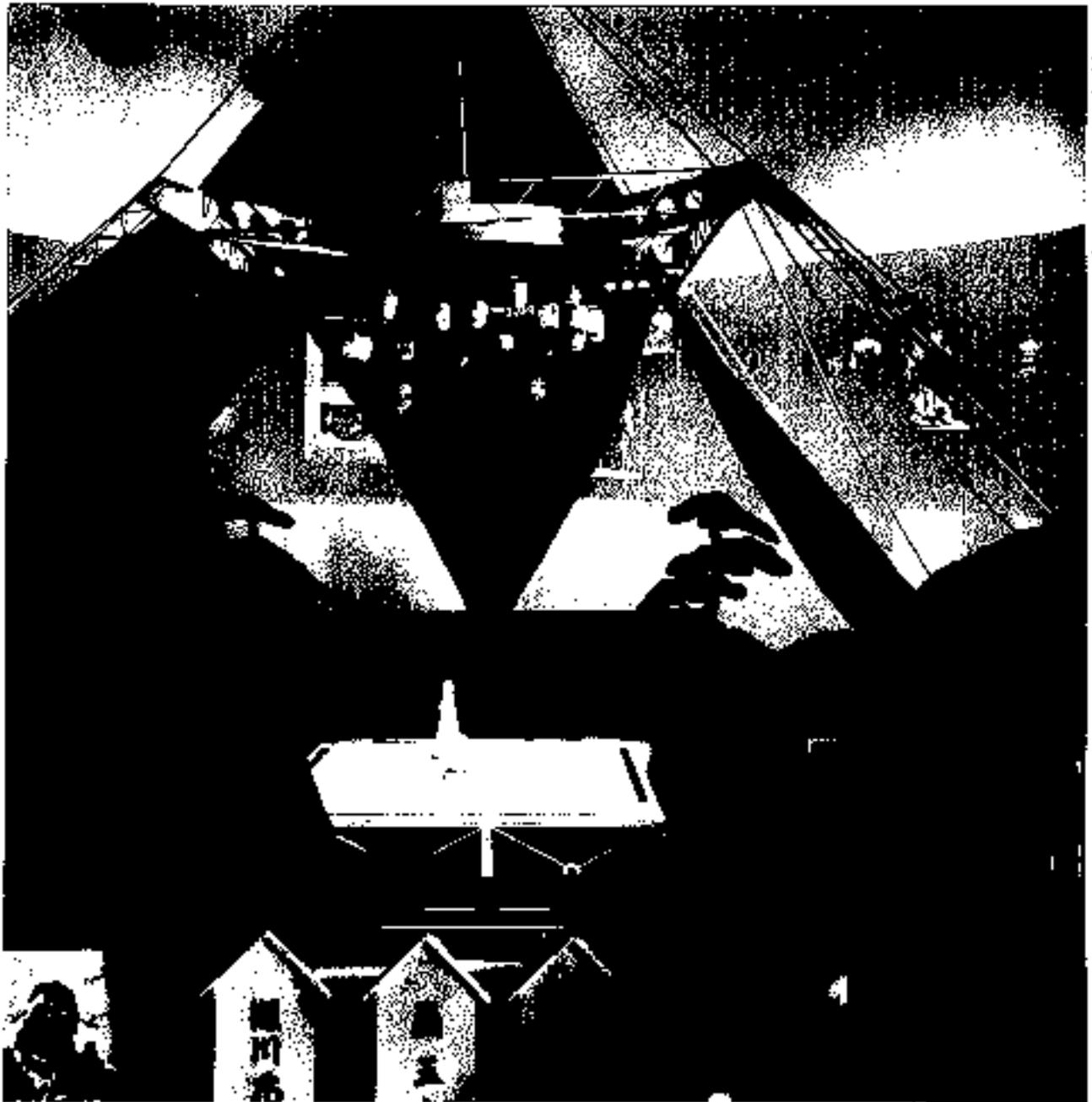
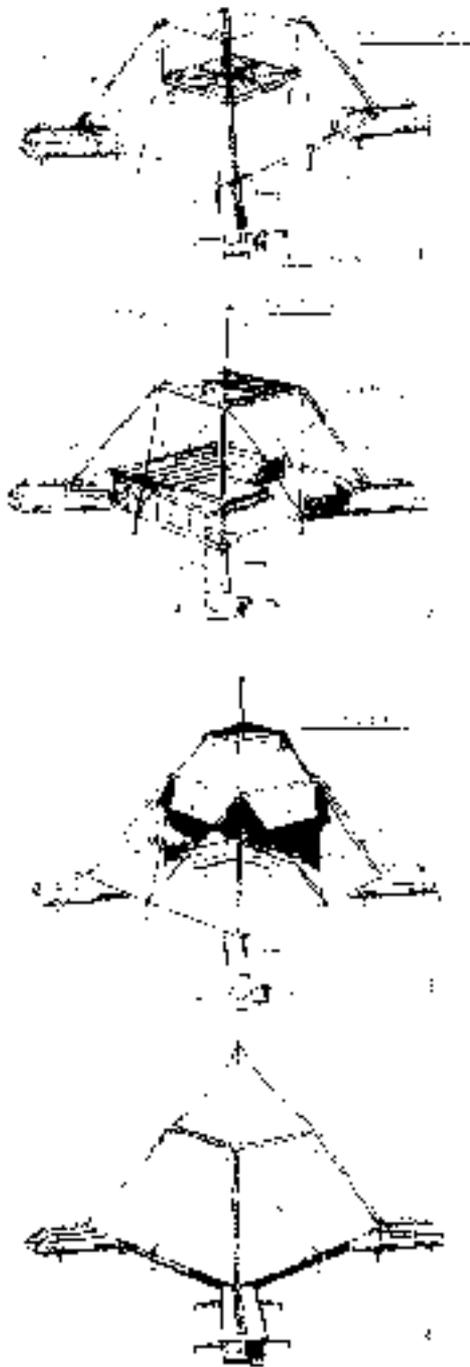
Design: Keiji Karamon & Associates

2000年4月10日～16日 東京 有明コロシアム

1981年10月10日～11日 東京 有明コロシアム

1981年10月12日～13日 東京 有明コロシアム











**No. 132**  
**MARCH**  
3月号

- 新築住宅のための設備ユニット  
= G&M インダストリアルデザイン研究所
- ブラダイン・カプセルによる設備ユニット  
EXPO'70 タカヲ・ビュティ・リボン  
= 別川拓摩建築都市設計事務所
- エクイップメント・モジュールによる設備ユニット  
= ムー・ローコストハウス・コンベの計画  
= 相 文彦+留竹清秋+防川紀章
- 一番館ビル= 竹山 実<宮井潤也>
- 高層ビルへの3試案= 安藤忠雄+小村松雄+内井 示
- お模写= タワマダデザイン事務所

- ビューティパーラー<メタモルフォーシス>  
= マロン・ブルックス・バナム
- 2つのドアのア・マ・ビネット= 倉根史郎
- 光の輝<サツルノ>= 水沢純正+キョウキロウケイ&パートナーズ
- <スカンジナビアン・フィニッシュ・フュー>より  
= 小畑 啓一
- 世界のID= 111 = 朝日ベネチア社<イタリヤ>
- 伊藤雄策のウォール・ディスプレイ
- 赤島真の角置<中込見成>
- after-IMAGE from the movie, <アレンジメンツ>  
(他府他県)



**No. 133**  
**APRIL**  
4月号

- 新築= インテリア・デザインのための新しい空間の表現
- スケール・アウトの方法<中澤浩介>
- 合理的密度の表現<山口勝弘>
- 恒定的表現<相澤隆夫>
- 空間の消去<竹山 実>
- 世界賞賞金制  
<レストラン・ブルニエ>  
= 片茶真知建築設計研究社/フォルム・インターナショナル
- 旧和製作所東京ショールーム<オカムラ・ブワリ>  
= 日橋設計工房<株>
- 秋田相互銀行社会支店= 宮島穂積建築設計研究社

- エドワーズ展示会のディスプレイ  
= フラマダデザイン事務所
- <器具>の提出= オカムラ・デザイン・コンペティション'71  
(中 浩介)
- ブレイ・パブリック<チャーリー>= 藤橋正典
- 新出展型のF&Bビジュアル・メディア・システム・マッセル・1
- FURNITURE MANUFACTURERS OF THE WORLD  
= 1 (QUALITY) USA社
- インテリア・アクセス&スタイル'70<北条 勉>
- after-IMAGE from the movie, <オレマ> (英911社)



**No. 134**  
**MAY**  
5月号

- 新築= 新しい空間の表現 EXPO'70<竹山 実>
- スケール・アウトの方法 巨大化の試み
- 効果的感覚の表現 対照力の空間——浮遊する空間  
= 水平面のない空間
- 視覚的表現  
= リュージュの効果——スーパー・グラフィックの方法  
= トリック・アートの導入
- 空間の消去  
= 非物質化への表現——シェーンの通訳比と空間の場
- 東京ブラウス本社= タカノ・インテリア・デザイン
- コーヒー・ショップ (201) = 安藤忠雄

- レストラン (SPEAK LOW) = フラマダデザイン事務所
- 福岡ホテルのインテリア・デザイン  
(メイン・ロビー) <レストラン・インストア>  
= 日橋設計工房
- <コーヒー・ショップ>= フォルム・インターナショナル
- お模写= 大塚純建築設計研究所
- 世界のID= 111 = 本府設計工房<株>
- after-IMAGE from the movie, <おぼ> (英911社)



**No. 135**  
**JUNE**  
6月号

- EXPO'70 における世界のインテリア・デザイン
- スイス館<レストラン>  
= ウィルヘルム・グラー+ジャンス・ロッチ+ケルター+シュミット
- イギリス館<インフォメーション・ロビー>  
= ジョージン・ゴッダー+バートナムズ
- フランス館<レストラン>と<V.I.P.サロン>  
= ビネール・ゴータン
- カナダ館<V.I.P.ルーム> = フランク・メイナース
- 元井グループ館<ラウンジ> = タワマダデザイン事務所
- あるべきパビリオン・デザインの提案<中井 示>
- 百景市民会館<ムナ・ホール> = 相倉昭三建築設計研究社

- <千田晃山>
- <コーヒー・ショップ (レモン)> <ピノチオ> = 近野子
- クワア (90/100) = K.L.D.アソシエーツ (滝沢孝)
- ジョズミート・サッポロ (アクト) = 内田洋行インテリヤ
- 〇氏田 = 他他改天建築設計事務所
- オリビエ・ムルグの作品
- stage-AIT (イヴランス・レイナーの舞台) <下川 亨>
- after-IMAGE from the movie, <アルファベール>  
(河原田孝)
- 世界のID= 111 = フルム株式会社 (日本)
- 現代美術の探求= 1 見ることから作ることへ<橋本 邦<



**No. 136**  
**JULY**  
7月号

- 新築= ニューフォーム・インテリア・ショップ  
= 第2回クリエイション (宮井潤也, 榎本恒葉)
- 千歳邸= 池田 孝
- X氏邸= ヘルムクリント・インテリア・デザイン・オフィス
- <ロイヤルクラブ>, <ファンタシークラブ> = 二宮 勉  
= 内田デザイン事務所<滝沢孝>
- L.D.ヤマギワ研究所<レセプション・ルーム>  
= 伊藤 浩道/K.L.D.アソシエーツ
- ムフトハンサ・ドイツ館<チケッティング・オフィス>  
= ムフトハンサ本社建築部
- ノースウェスト・クライアント・エアウイング

- <シティ・チケッティング・オフィス> = タワマダデザイン事務所
- 住立スリーエム<ビジネス・プロダクティブ・センター>  
= タワマダデザイン事務所
- 在籍化の真像<ア・ハ・ン・デザインとしての二番館ビル>  
= 竹山実/関根 康
- 世界の建築= 111 = アルミマ社<イタリヤ>
- stage-AIT<モーニング・アクト>の舞台<松本 邦>
- ドロシー・リーブスのテキスタイル・デザイン
- after-IMAGE from the movie, <サテリオン>  
(河 原 孝)
- 現代美術の探求= 111 = 第10回現代美術展覧会<松本 邦>



**No. 137**  
**AUGUST**  
8月号

- 新築= ニューフォーム・ライ  
(照明器具のデザインはとうまうたか)
- シンポジウム  
= 照明器具のデザインはとうまうたか
- 田代神商店<サービス・フロア>  
= 株式会社パルニス/KID アソシエーツ
- カネボウ化粧品のアスプレイ= フラマダデザイン事務所
- <コーヒー・ショップ (シモン)> = タワマダデザイン事務所
- <パンの店 (トーマス)> = フラマダデザイン事務所
- <ブック・クワイア>の設計<ブックメーカー>  
= タワマダデザイン事務所

- 宮井秀人の作品
- stage-AIT (ホワイト・ボックス)  
= 住立シェイクスピア劇場の舞台  
= フォルム・インターナショナル (中川 浩)
- after-IMAGE from the movie, <ウ・リスツ>の  
(FR&L社)
- 太陽エネルギーによる人工空間の提案  
= 人間のためのコフレア生産と建築物のシェイプ・スコープ式  
= 藤橋正典<中井 示>
- ニュースカイビル = 長谷川裕幸

バックナンバーをご希望の方は、お近くの書店にお申し込みください



# 純毛カーペットの必須条件

## ウールマーク品質基準

### ●カーペットに対するウールマーク品質基準

品名	試験項目		単位面積当たりの パイルの総重量 (パイル糸の目付)	測定法	布厚の最低面積 当りの重量 (糸糸の目付)	ジクロロメタン 可溶物質 (油分率)
	会社	標準値(以下)				
カー ペ ット	各糸中にアップ・ パイルを含まない 織物(メット)	各パイル糸がツイ ストの3倍用	510g/m <sup>2</sup> 以上	I W T O 基準		1.5%以内
	各糸中にアップ・ パイルを含まない カーペット	各糸織物以外の 糸の織物(目付3% 以内)	400g/m <sup>2</sup> 以上 (530g/m <sup>2</sup> 以上)			
	タフテッド・カー ペット	糸上織物以外の 糸の織物(目付3.0% 以内)	515g/m <sup>2</sup> 以上			

●この試験においては、試験法がウールマーク会社から提供される標準法をとり、実際の基準は400g/m<sup>2</sup>以上とする。

ウールの質と量に最も注意を払っているウールマーク・カーペッツは、カーペットの不可欠な要素が規定されています。

#### ●繊維含有率について

ウールマーク基準では、規定として羊毛は総羊毛の重量が97%以上と定められています。しかしながら再生羊毛(工業用された繊維を回収して再び使用したもの)は、まったく使用できないわけでは、再生羊毛が顕微鏡で見ると、規則が非常に乱れており、その繊維の強さは力計ではほとんど、羊毛の特性をいっそうと低下させるため、高級ウール製品には向きません。

この点面では強力性・耐久性に劣る、羊毛の特性を最大限に活かした高級ウール製品としてふさわしい品質のものといえます。

#### ●単位面積当りのパイルの総重量

これは1平方メートルの織物に詰められた羊毛の目付とされたパイル糸の目付を合計し製品の種類によって多少の差が生じます。

カーペッツはパイル糸の詰め込みの密度や長さによって踏み心地が当然異なり、密度が高すぎたりすると、表面のパイル糸が折れてしまったり、またパイル糸が短すぎると、長年使っているうちに踏むたびに毛が折れてしまったり、ついに表面に凹凸が現れてしまったり、カーペッツとしての機能をまったくなくしてしまうことにもなりかねません。そのため、カーペッツとしての強力性や耐久性を確保するためには、それ相応の密度とパイル長が要求されるわけです。

高密度の品質、ウールマーク製品としてふさわしい目付が最低限の必要条件であることを示しているのがこの基準です。

#### ●防虫性

被害の最も多い害虫として、シメカクオプシムシ、イガ、シメカクオプシムシの3種があげられ、それら害虫は幼虫期間にウールで、フーンなどを栄養源として生育します。イガは3ヵ月毎で約305倍に増殖し1日に食べる羊毛の量は50mgで、1匹

のイガと羊毛の干草が1年間にとら食は干毛23kgにも達します。

このため室内に幾らか直射日光をあびせたいカーペッツには、特に防虫性が要求されるわけです。防虫剤には、樟脳、トリスリット、パラジクロールベンゼンなどの揮発ガスによる殺虫剤のように密閉容器内においてのみ有効で、かつまた一時的結果しかない方法や、ゲイルモス、ゲイルアリン、クイック、クイックンなどの化学的防虫加工法があります。

カーペッツの機能性から、ウールマーク製品では従来の化学的防虫加工が実施されています。したがって、ウールマーク・カーペッツは害虫による被害の心配はほとんどありません。

#### ●布厚の単位面積当りの質量

この基準はタフテッド・カーペッツのみに適用されています。ウールトンの様を織りカーペッツと異なり、パイル糸を布厚に押し込んでいく方法のため、パイル糸が折れないようにジュートを用いたり、またはジュートの代りになる他の加工をして補強されています。

#### ●ジクロロメタン可溶物質(油分率)

羊毛繊維を紡績する場合、用途に応じて色々な種類を混ぜ合わせて紡績します。その際に油を加え調整するわけですが、油があまり多く残されたままですとゴミやホコリが付着しやすくなってしまいます。逆に油をすべて取り除いてしまうと、織りにくく生産性を大幅に低下させてしまいます。そのため、これらの条件を満たさせるためにこの基準が定められているわけです。

★

以上の4または5項目の品質基準に適合したカーペッツだけにウールマークが表示されるので、安心してご利用いただけます。

なお、ウールマーク・カーペッツには、必ずウールマークと共に生産した羊毛の責任の所在を併記してありますから、ご不信の際は、直接生産・販売会社へ、または国際羊毛事務局へおたずねください。

### ●ウールマーク・カーペッツ ライセンス一覧

認可会社	認可番号	認可品名
ヨシキ 興産	1	タフテッド・ウールトン
新井 興産	2	タフテッド・ウールトン
河野 興産	03	タフテッド・ウールトン
ニチ 興産	5	ウールトン
大和 興産	23	タフテッド・ウールトン
伊川 興産	201	ウールトン
寺田 興産	256	ウールトン
池田 興産	459	ウールトン
北川 興産	463	タフテッド・ウールトン タフテッド・ウールトン
北川 興産	479	ウールトン
大阪日野興産	483	ウールトン
大川 興産	506	ウールトン
野島 興産	547	ウールトン
小宮 興産	595	ウールトン
大塚 興産	599	ウールトン
三井 興産	532	ウールトン・タフテッド
朝日 興産	705	ウールトン
三井 興産	745	ウールトン・アカシメスター
三井 興産	824	ウールトン
三井 興産	848	ウールトン
三井 興産	948	タフテッド・ウールトン
三井 興産	1011	ウールトン
三井 興産	1012	ウールトン
三井 興産	1013	ウールトン
三井 興産	1014	ウールトン
三井 興産	1015	ウールトン
三井 興産	1016	ウールトン
三井 興産	1017	ウールトン
三井 興産	1018	ウールトン
三井 興産	1019	ウールトン
三井 興産	1020	ウールトン
三井 興産	1021	ウールトン
三井 興産	1022	ウールトン
三井 興産	1023	ウールトン
三井 興産	1024	ウールトン
三井 興産	1025	ウールトン
三井 興産	1026	ウールトン
三井 興産	1027	ウールトン
三井 興産	1028	ウールトン
三井 興産	1029	ウールトン
三井 興産	1030	ウールトン
三井 興産	1031	ウールトン
三井 興産	1032	ウールトン
三井 興産	1033	ウールトン
三井 興産	1034	ウールトン
三井 興産	1035	ウールトン
三井 興産	1036	ウールトン
三井 興産	1037	ウールトン
三井 興産	1038	ウールトン
三井 興産	1039	ウールトン
三井 興産	1040	ウールトン
三井 興産	1041	ウールトン
三井 興産	1042	ウールトン
三井 興産	1043	ウールトン
三井 興産	1044	ウールトン
三井 興産	1045	ウールトン
三井 興産	1046	ウールトン
三井 興産	1047	ウールトン
三井 興産	1048	ウールトン
三井 興産	1049	ウールトン
三井 興産	1050	ウールトン
三井 興産	1051	ウールトン
三井 興産	1052	ウールトン
三井 興産	1053	ウールトン
三井 興産	1054	ウールトン
三井 興産	1055	ウールトン
三井 興産	1056	ウールトン
三井 興産	1057	ウールトン
三井 興産	1058	ウールトン
三井 興産	1059	ウールトン
三井 興産	1060	ウールトン
三井 興産	1061	ウールトン
三井 興産	1062	ウールトン
三井 興産	1063	ウールトン
三井 興産	1064	ウールトン
三井 興産	1065	ウールトン
三井 興産	1066	ウールトン
三井 興産	1067	ウールトン
三井 興産	1068	ウールトン
三井 興産	1069	ウールトン
三井 興産	1070	ウールトン
三井 興産	1071	ウールトン
三井 興産	1072	ウールトン
三井 興産	1073	ウールトン
三井 興産	1074	ウールトン
三井 興産	1075	ウールトン
三井 興産	1076	ウールトン
三井 興産	1077	ウールトン
三井 興産	1078	ウールトン
三井 興産	1079	ウールトン
三井 興産	1080	ウールトン
三井 興産	1081	ウールトン
三井 興産	1082	ウールトン
三井 興産	1083	ウールトン
三井 興産	1084	ウールトン
三井 興産	1085	ウールトン
三井 興産	1086	ウールトン
三井 興産	1087	ウールトン
三井 興産	1088	ウールトン
三井 興産	1089	ウールトン
三井 興産	1090	ウールトン
三井 興産	1091	ウールトン
三井 興産	1092	ウールトン
三井 興産	1093	ウールトン
三井 興産	1094	ウールトン
三井 興産	1095	ウールトン
三井 興産	1096	ウールトン
三井 興産	1097	ウールトン
三井 興産	1098	ウールトン
三井 興産	1099	ウールトン
三井 興産	1100	ウールトン



羊毛の品質基準は、国際羊毛事務局が制定しています。

**国際羊毛事務局**  
東京都港区赤坂区内





### 現代の格調はペアトリスから

敷きつめの効果の一つは室内を実際以上に広く見せる点です。この効果は色調や柄行によってより強調することがで

きます。ドムス・カーペット・ペアトリスは視野を広げ、格調高い雰囲気を作りあげます。ヘアー糸の混紡によって

弾性回復や耐久性にもすぐれています。これからの室内構成にぴったりのカーペットです。



ドムス株式会社 大阪 TEL(251)5801  
福岡 TEL(281)5436 東京 TEL(562)0651  
北九州 TEL(小倉)5712321 札幌 TEL(043)3271